

業 務 委 託 設 計 書								
年 度	令 和 6 年 度			配水及び給水費・建設改良事業費				
工 事 番 号	第 号	技 術 管 理 者		設 計 者		精 算 者	設 計 年 月 日	令 和 5 年 12 月 14 日
着 工 番 号	第 号						精 算 年 月 日	令 和 5 年 月 日
施 行 理 由								
施 工 場 所	明 石 市 水 道 事 業 給 水 区 域			施 工 方 法 及 び 工 事 期 間	単 価 契 約			
業 務 委 託 名 称	漏 水 修 繕 等 工 事 業 務 委 託 (単 価 契 約)				日 間			
				令 和 7 年 3 月 31 日 ま で				
				支 払 方 法	前 払 金	な し		
					部 分 払	な し		
委 託 概 要	1. 漏水修繕等工事業務							
	2. 給水装置整備工事業務							
	3. 小規模配水管移設工事							
当 初 設 計 金 額	円	消 費 税 相 当 額	円	当 初 請 負 金 額	円	消 費 税 相 当 額	円	
変 更 設 計 金 額	円	消 費 税 相 当 額	円	変 更 請 負 金 額	円	消 費 税 相 当 額	円	
増 減	円	増 減	円	増 減	円	増 減	円	

2024年度 漏水修繕等工事業務委託（単価契約）単価内訳書

番号	種 別	細 目	適 用	単位	本工事費(税抜)
1	HI VP (ハイソバ [®] クトバ [®] 17°)	φ13		m	
2	HI VP (ハイソバ [®] クトバ [®] 17°)	φ16		m	
3	HI VP (ハイソバ [®] クトバ [®] 17°)	φ20		m	
4	HI VP (ハイソバ [®] クトバ [®] 17°)	φ25		m	
5	HI VP (ハイソバ [®] クトバ [®] 17°)	φ30		m	
6	HI VP (ハイソバ [®] クトバ [®] 17°)	φ40		m	
7	HI VP (ハイソバ [®] クトバ [®] 17°)	φ50		m	
8	HI VP (ハイソバ [®] クトバ [®] 17°)	φ75		m	
9	HI VP (ハイソバ [®] クトバ [®] 17°)	φ100		m	
10	HI VP (ハイソバ [®] クトバ [®] 17°)	φ150		m	
11	HI TSエルボ [®]	φ13		個	
12	HI TSエルボ [®]	φ16		個	
13	HI TSエルボ [®]	φ20		個	
14	HI TSエルボ [®]	φ25		個	
15	HI TSエルボ [®]	φ30		個	
16	HI TSエルボ [®]	φ40		個	
17	HI TSエルボ [®]	φ50		個	
18	HI TSエルボ [®]	φ75		個	
19	HI TSエルボ [®]	φ100		個	
20	HI TSエルボ [®]	φ150		個	
21	HI TS 45 エルボ [®]	φ13		個	
22	HI TS 45 エルボ [®]	φ16		個	
23	HI TS 45 エルボ [®]	φ20		個	
24	HI TS 45 エルボ [®]	φ25		個	
25	HI TS 45 エルボ [®]	φ30		個	
26	HI TS 45 エルボ [®]	φ40		個	
27	HI TS 45 エルボ [®]	φ50		個	
28	HI TSチース [®]	φ13		個	
29	HI TSチース [®]	φ16		個	
30	HI TSチース [®]	φ20		個	
31	HI TSチース [®]	φ25		個	
32	HI TSチース [®]	φ30		個	
33	HI TSチース [®]	φ40		個	
34	HI TSチース [®]	φ50		個	
35	HI TSチース [®]	φ75		個	
36	HI TSチース [®]	φ100		個	
37	HI TSチース [®]	φ150		個	
38	HI ハルブソケット	φ13	メタル入り	個	
39	HI ハルブソケット	φ16	メタル入り	個	
40	HI ハルブソケット	φ20	メタル入り	個	
41	HI ハルブソケット	φ25	メタル入り	個	
42	HI ハルブソケット	φ30	メタル入り	個	
43	HI ハルブソケット	φ40	メタル入り	個	
44	HI ハルブソケット	φ50	メタル入り	個	
45	HI ハルブソケット	φ75	メタル入り	個	
46	HI ハルブソケット	φ100	メタル入り	個	
47	HI TSキャップ [®]	φ13		個	
48	HI TSキャップ [®]	φ16		個	

49	HI TSキャップ	φ 20		個	
50	HI TSキャップ	φ 25		個	
51	HI TSキャップ	φ 30		個	
52	HI TSキャップ	φ 40		個	
53	HI TSキャップ	φ 50		個	
54	HI TSキャップ	φ 75		個	
55	HI TSキャップ	φ 100		個	
56	HI TSキャップ	φ 50		個	
57	HI TSソケット	φ 13		個	
58	HI TSソケット	φ 16		個	
59	HI TSソケット	φ 20		個	
60	HI TSソケット	φ 25		個	
61	HI TSソケット	φ 30		個	
62	HI TSソケット	φ 40		個	
63	HI TSソケット	φ 50		個	
64	HI TSソケット	φ 75		個	
65	HI TSソケット	φ 100		個	
66	HI TSソケット	φ 150		個	
67	HI ソケット	φ 13	インサート付	個	
68	HI ソケット	φ 20	インサート付	個	
69	HI ソケット	φ 25	インサート付	個	
70	HI TS異径チーズ	φ 16×13		個	
71	HI TS異径チーズ	φ 20×13		個	
72	HI TS異径チーズ	φ 20×16		個	
73	HI TS異径チーズ	φ 25×13		個	
74	HI TS異径チーズ	φ 25×16		個	
75	HI TS異径チーズ	φ 25×20		個	
76	HI TS異径チーズ	φ 30×13		個	
77	HI TS異径チーズ	φ 30×16		個	
78	HI TS異径チーズ	φ 30×20		個	
79	HI TS異径チーズ	φ 30×25		個	
80	HI TS異径チーズ	φ 40×13		個	
81	HI TS異径チーズ	φ 40×16		個	
82	HI TS異径チーズ	φ 40×20		個	
83	HI TS異径チーズ	φ 40×25		個	
84	HI TS異径チーズ	φ 40×30		個	
85	HI TS異径チーズ	φ 50×13		個	
86	HI TS異径チーズ	φ 50×16		個	
87	HI TS異径チーズ	φ 50×20		個	
88	HI TS異径チーズ	φ 50×25		個	
89	HI TS異径チーズ	φ 50×30		個	
90	HI TS異径チーズ	φ 50×40		個	
91	HI TS異径チーズ	φ 75×40		個	
92	HI TS異径チーズ	φ 75×50		個	
93	HI TS異径チーズ	φ 100×50		個	
94	HI TS異径チーズ	φ 100×75		個	
95	HI TS異径チーズ	φ 150×75		個	
96	HI TS異径チーズ	φ 150×100		個	
97	HI TS異径ソケット	φ 16×13		個	
98	HI TS異径ソケット	φ 20×13		個	
99	HI TS異径ソケット	φ 20×16		個	
100	HI TS異径ソケット	φ 25×13		個	
101	HI TS異径ソケット	φ 25×16		個	
102	HI TS異径ソケット	φ 25×20		個	

103	HI TS異径ソケット	φ 30×13		個	
104	HI TS異径ソケット	φ 30×20		個	
105	HI TS異径ソケット	φ 30×25		個	
106	HI TS異径ソケット	φ 40×20		個	
107	HI TS異径ソケット	φ 40×25		個	
108	HI TS異径ソケット	φ 40×30		個	
109	HI TS異径ソケット	φ 50×20		個	
110	HI TS異径ソケット	φ 50×25		個	
111	HI TS異径ソケット	φ 50×40		個	
112	HI TS異径ソケット	φ 75×50		個	
113	HI TS異径ソケット	φ 100×75		個	
114	HI TS異径ソケット	φ 150×100		個	
115	HI TS異径エルボ	φ 20×13		個	
116	HI TS異径エルボ	φ 20×16		個	
117	HI TS異径エルボ	φ 25×13		個	
118	HI TS異径エルボ	φ 25×20		個	
119	PP (軟質ホリイフレン管)	φ 13	水道用2層管	m	
120	PP (軟質ホリイフレン管)	φ 20	水道用2層管	m	
121	PP (軟質ホリイフレン管)	φ 25	水道用2層管	m	
122	PP (軟質ホリイフレン管)	φ 30	水道用2層管	m	
123	PP (軟質ホリイフレン管)	φ 40	水道用2層管	m	
124	PP (軟質ホリイフレン管)	φ 50	水道用2層管	m	
125	PP エルボ	φ 13	B型	個	
126	PP エルボ	φ 20	B型	個	
127	PP エルボ	φ 25	B型	個	
128	PP エルボ	φ 30	B型	個	
129	PP エルボ	φ 40	B型	個	
130	PP エルボ	φ 50	B型	個	
131	PP 90° エンオンベント	φ 13	B型	個	
132	PP 90° エンオンベント	φ 20	B型	個	
133	PP 90° エンオンベント	φ 25	B型	個	
134	PP 90° エンオンベント	φ 30	B型	個	
135	PP 90° エンオンベント	φ 40	B型	個	
136	PP 90° エンオンベント	φ 50	B型	個	
137	PP ソケット	φ 13	B型	個	
138	PP ソケット	φ 20	B型	個	
139	PP ソケット	φ 25	B型	個	
140	PP ソケット	φ 30	B型	個	
141	PP ソケット	φ 40	B型	個	
142	PP ソケット	φ 50	B型	個	
143	PP メータ用ジョイント	φ 13	B型	個	
144	PP メータ用ジョイント	φ 20	B型	個	
145	PP メータ用ジョイント	φ 25	B型	個	
146	PP メータ用ジョイント	φ 30	B型	個	
147	PP メータ用ジョイント	φ 40	B型	個	
148	PP メータ用ジョイント	φ 50	B型	個	
149	保温チューブ	φ 13		m	
150	保温チューブ	φ 20		m	
151	保温チューブ	φ 25		m	
152	保温チューブ	φ 30		m	
153	保温チューブ	φ 40		m	
154	保温チューブ	φ 50		m	
155	保温チューブ	φ 75		m	
156	保温チューブ	φ 100		m	

157	保温チューブ	φ150		m	
158	VP用 伸縮継手	φ13	鋼管用オレシ	個	
159	VP用 伸縮継手	φ20	鋼管用オレシ	個	
160	VP用 伸縮継手	φ25	鋼管用オレシ	個	
161	VP用 伸縮継手	φ30	鋼管用オレシ	個	
162	VP用 伸縮継手	φ40	鋼管用オレシ	個	
163	VP用 伸縮継手	φ50	鋼管用オレシ	個	
164	VP用 伸縮継手	φ13	鋼管用メレシ	個	
165	VP用 伸縮継手	φ20	鋼管用メレシ	個	
166	VP用 伸縮継手	φ25	鋼管用メレシ	個	
167	VP用 伸縮継手	φ30	鋼管用メレシ	個	
168	VP用 伸縮継手	φ40	鋼管用メレシ	個	
169	VP用 伸縮継手	φ50	鋼管用メレシ	個	
170	VP用 伸縮継手	φ13	PP用	個	
171	VP用 伸縮継手	φ20	PP用	個	
172	VP用 伸縮継手	φ25	PP用	個	
173	VP用 伸縮継手	φ30	PP用	個	
174	VP用 伸縮継手	φ40	PP用	個	
175	VP用 伸縮継手	φ50	PP用	個	
176	VP用 伸縮継手	φ13	メータ用	個	
177	VP用 伸縮継手	φ20	メータ用	個	
178	VP用 伸縮継手	φ25	メータ用	個	
179	VP用 伸縮継手	φ30	メータ用	個	
180	VP用 伸縮継手	φ40	メータ用	個	
181	VP用 伸縮継手	φ50	メータ用	個	
182	補修用 バルブ	φ13		個	
183	補修用 バルブ	φ16		個	
184	補修用 バルブ	φ20		個	
185	補修用 バルブ	φ25		個	
186	補修用 バルブ	φ30		個	
187	補修用 バルブ	φ40		個	
188	補修用 バルブ	φ50		個	
189	不断水コマ	φ13		個	
190	不断水コマ	φ16		個	
191	不断水コマ	φ20		個	
192	不断水コマ	φ25		個	
193	不断水コマ	φ30		個	
194	不断水コマ	φ40		個	
195	不断水コマ	φ50		個	
196	MCユニオン ナット式	φ13	VP用	個	
197	MCユニオン ナット式	φ16	VP用	個	
198	MCユニオン ナット式	φ20	VP用	個	
199	MCユニオン ナット式	φ25	VP用	個	
200	MCユニオン ナット式	φ30	VP用	個	
201	MCユニオン ナット式	φ40	VP用	個	
202	MCユニオン ナット式	φ50	VP用	個	
203	MCユニオン キホルト式	φ30	VP用	個	
204	MCユニオン キホルト式	φ40	VP用	個	
205	MCユニオン キホルト式	φ50	VP用	個	
206	MCユニオン キホルト式	φ75	VP用	個	
207	MCユニオン キホルト式	φ100	VP用	個	
208	MCユニオン キホルト式	φ150	VP用	個	
209	異種管 MCユニオン	φ13×15A		個	
210	異種管 MCユニオン	φ20×20A		個	

211	異種管 MCユニオン	φ 25×25 A		個	
212	異種管 MCユニオン	φ 13×13 L		個	
213	異種管 MCユニオン	φ 20×20 L		個	
214	異種管 MCユニオン	φ 25×25 L		個	
215	SK [®] ヲイント	φ 13		個	
216	SK [®] ヲイント	φ 16		個	
217	SK [®] ヲイント	φ 20		個	
218	SK [®] ヲイント	φ 25		個	
219	SK [®] ヲイント	φ 30		個	
220	SK [®] ヲイント	φ 40		個	
221	SK [®] ヲイント	φ 50		個	
222	SK [®] ヲイント	φ 75		個	
223	SK [®] ヲイント	φ 100		個	
224	SK [®] ヲイント ロング [®]	φ 13		個	
225	SK [®] ヲイント ロング [®]	φ 16		個	
226	SK [®] ヲイント ロング [®]	φ 20		個	
227	SK [®] ヲイント ロング [®]	φ 25		個	
228	SK [®] ヲイント ロング [®]	φ 30		個	
229	SK [®] ヲイント ロング [®]	φ 40		個	
230	SK [®] ヲイント ロング [®]	φ 50		個	
231	SKX [®] ヲイント	13m/m		個	
232	SKX [®] ヲイント	20m/m		個	
233	SKX [®] ヲイント	25m/m		個	
234	SKX [®] ヲイント	30m/m		個	
235	SKX [®] ヲイント	40m/m		個	
236	SKX [®] ヲイント	50m/m		個	
237	SKX [®] ヲイント 長口サイズ [®]	13m/m		個	
238	SKX [®] ヲイント 長口サイズ [®]	20m/m		個	
239	SKX [®] ヲイント 長口サイズ [®]	25m/m		個	
240	SKX [®] ヲイント 長口サイズ [®]	30m/m		個	
241	SKX [®] ヲイント 長口サイズ [®]	40m/m		個	
242	SKX [®] ヲイント 長口サイズ [®]	50m/m		個	
243	CK [®] ヲイント ソケット	φ 13	ロック付	個	
244	CK [®] ヲイント ソケット	φ 20	ロック付	個	
245	CK [®] ヲイント ソケット	φ 25	ロック付	個	
246	CK [®] ヲイント ソケット	φ 30	ロック付	個	
247	CK [®] ヲイント ソケット	φ 40	ロック付	個	
248	CK [®] ヲイント ソケット	φ 50	ロック付	個	
249	CK [®] ヲイント ソケット	φ 75	ロック付	個	
250	CK [®] ヲイント ロング ソケット	φ 13	ロック付	個	
251	CK [®] ヲイント ロング ソケット	φ 20	ロック付	個	
252	CK [®] ヲイント ロング ソケット	φ 25	ロック付	個	
253	CK [®] ヲイント ロング ソケット	φ 30	ロック付	個	
254	CK [®] ヲイント ロング ソケット	φ 40	ロック付	個	
255	CK [®] ヲイント ロング ソケット	φ 50	ロック付	個	
256	CK [®] ヲイント VP部品セット	φ 25	CKMA-Hiロック用	組	
257	CK [®] ヲイント VP部品セット	φ 30	CKMA-Hiロック用	組	
258	鉛管用継手	φ 13	SPリート [®]	個	
259	鉛管用継手	φ 20	SPリート [®]	個	
260	鉛管用継手	φ 25	SPリート [®]	個	
261	補修用クランプ [®]	φ 13	W=100 SUS製	個	
262	補修用クランプ [®]	φ 20	W=100 SUS製	個	
263	補修用クランプ [®]	φ 25	W=100 SUS製	個	
264	補修用クランプ [®]	φ 30	W=100 SUS製	個	

265	補修用クランプ	φ40	W=100 SUS製	個	
266	補修用クランプ	φ50	W=100 SUS製	個	
267	補修用クランプ	φ75	W=200 SUS製	個	
268	補修用クランプ	φ100	W=200 SUS製	個	
269	補修用クランプ	φ150	W=200 SUS製	個	
270	フクロジョイント (VPソケット用)	φ40	TH-60	個	
271	フクロジョイント (VPソケット用)	φ50	TH-60	個	
272	フクロジョイント (VPソケット用)	φ75	TH-60	個	
273	フクロジョイント (VPソケット用)	φ100	TH-60	個	
274	フクロジョイント (VPソケット用)	φ150	TH-60	個	
275	フクロジョイント (VPチース用)	φ40×40	TH-60T	個	
276	フクロジョイント (VPチース用)	φ50×40	TH-60T	個	
277	フクロジョイント (VPチース用)	φ50×50	TH-60T	個	
278	フクロジョイント (VPチース用)	φ75×40	TH-60T	個	
279	フクロジョイント (VPチース用)	φ75×50	TH-60T	個	
280	フクロジョイント (VPチース用)	φ75×75	TH-60T	個	
281	フクロジョイント (VPチース用)	φ100×40	TH-60T	個	
282	フクロジョイント (VPチース用)	φ100×50	TH-60T	個	
283	フクロジョイント (VPチース用)	φ100×75	TH-60T	個	
284	フクロジョイント (VPチース用)	φ100×100	TH-60T	個	
285	フクロジョイント (VPチース用)	φ150×75	TH-60T	個	
286	フクロジョイント (VPチース用)	φ150×100	TH-60T	個	
287	フクロジョイント (VPエルボ用)	φ40	TH-60E	個	
288	フクロジョイント (VPエルボ用)	φ50	TH-60E	個	
289	フクロジョイント (VPエルボ用)	φ75	TH-60E	個	
290	フクロジョイント (VPエルボ用)	φ100	TH-60E	個	
291	ヤジジョイント (CIP直管部)	φ75	TN-65	組	
292	ヤジジョイント (CIP直管部)	φ100	TN-65	組	
293	ヤジジョイント (CIP直管部)	φ50	TN-65	組	
294	ヤジジョイント (CIP直管部)	φ200	TN-65	組	
295	ヤジジョイント (CIP直管部)	φ250	TN-65	組	
296	ヤジジョイント (CIP直管部)	φ300	TN-65	組	
297	ヤジジョイント SM型 (CIP直管部)	φ75	TN-65SM	組	
298	ヤジジョイント SM型 (CIP直管部)	φ100	TN-65SM	組	
299	ヤジジョイント SM型 (CIP直管部)	φ50	TN-65SM	組	
300	ヤジジョイント SM型 (CIP直管部)	φ200	TN-65SM	組	
301	ヤジジョイント SM型 (CIP直管部)	φ250	TN-65SM	組	
302	ヤジジョイント SM型 (CIP直管部)	φ300	TN-65SM	組	
303	止水栓 (ボール式)	φ13	本体のみ	個	
304	止水栓 (ボール式)	φ20	本体のみ	個	
305	止水栓 (ボール式)	φ25	本体のみ	個	
306	止水栓 (ケラップ式)	φ30	本体のみ	個	
307	止水栓 (ケラップ式)	φ40	本体のみ	個	
308	止水栓 (ケラップ式)	φ50	本体のみ	個	
309	メタ直結伸縮止水栓	φ13	逆止弁なし 本体のみ	個	
310	メタ直結伸縮止水栓	φ20	逆止弁なし 本体のみ	個	
311	メタ直結伸縮止水栓	φ25	逆止弁なし 本体のみ	個	
312	メタ直結伸縮止水栓	φ40	リングバルブ	個	
313	メタ直結伸縮止水栓	φ50	リングバルブ	個	
314	メタ直結逆止弁付伸縮止水栓	φ13	ボール式 外部メッキなし	個	
315	メタ直結逆止弁付伸縮止水栓	φ20	ボール式 外部メッキなし	個	
316	メタ直結逆止弁付伸縮止水栓	φ25	ボール式 外部メッキなし	個	
317	メタ直結逆止弁付伸縮止水栓	φ40	ボール式 外部メッキなし	個	
318	メタ直結止水栓	φ13	伸縮・逆止なし	個	

319	メタ直結止水栓	φ20	伸縮・逆止なし	個	
320	トンボハンドル(止水栓)	φ13	外部メッキなし	個	
321	トンボハンドル(止水栓)	φ20	外部メッキなし	個	
322	トンボハンドル(止水栓)	φ25	外部メッキなし	個	
323	スリースバルブ	φ13	10K (JIS)	個	
324	スリースバルブ	φ20	10K (JIS)	個	
325	スリースバルブ	φ25	10K (JIS)	個	
326	スリースバルブ	φ30	10K (JIS)	個	
327	スリースバルブ	φ40	10K (JIS)	個	
328	スリースバルブ	φ50	10K (JIS)	個	
329	ソフトシル仕切弁	φ50	10K (JIS)	個	
330	逆止弁	φ13	ユニオン×平行ナジ	個	
331	逆止弁	φ20	ユニオン×平行ナジ	個	
332	逆止弁	φ25	ユニオン×平行ナジ	個	
333	逆止弁	φ30	平行ナジ×ユニオン	個	
334	逆止弁	φ40	平行ナジ×ユニオン	個	
335	逆止弁	φ50	平行ナジ×ユニオン	個	
336	町野式消火栓	φ40		個	
337	町野式カップリング	φ40		個	
338	水栓用パッキン	φ13		枚	
339	水栓用パッキン	φ20		枚	
340	水栓用パッキン	φ25		枚	
341	水栓用パッキン	φ30		枚	
342	水栓用パッキン	φ40		枚	
343	水栓用パッキン	φ50		枚	
344	水栓用ケレップ	φ13		個	
345	水栓用ケレップ	φ20		個	
346	水栓用ケレップ	φ25		個	
347	水栓用ケレップ	φ30		個	
348	水栓用ケレップ	φ40		個	
349	水栓用ケレップ	φ50		個	
350	量水器用閉栓プラグ	φ13		個	
351	量水器用閉栓プラグ	φ20		個	
352	量水器用閉栓プラグ	φ25		個	
353	量水器用閉栓プラグ	φ40		個	
354	止水栓ボックス	H=600	明石式	個	
355	止水栓ボックス	H=400	明石式	個	
356	直結用メタボックス	φ13	明石式	個	
357	直結用メタボックス	φ20	明石式	個	
358	直結用メタボックス	φ25	明石式	個	
359	直結用メタボックス	φ40	明石式	個	
360	直結用メタボックス	φ40 (新型)	明石式	個	
361	直結用メタボックス(逆止弁付)	φ20	明石式	個	
362	直結用メタボックス(逆止弁付)	φ25	明石式	個	
363	メタボックス鉄蓋	φ50	明石式	個	
364	メタボックス鉄蓋	φ75	明石式	個	
365	メタボックス鉄蓋	φ100	明石式	個	
366	メタボックス鉄蓋	φ150	明石式	個	
367	樹脂製メタボックス	φ20		組	
368	樹脂製メタボックス	φ25		組	
369	樹脂製メタボックス	φ40		組	
370	スリースバルブ鉄蓋	φ40・φ50		個	
371	スリースバルブ樹脂蓋	φ40・φ50		個	
372	排泥弁ボックス鉄蓋		明石式	個	

373	排泥弁ホックス	30K		個	
374	排泥弁ホックス	200A		個	
375	排泥弁ホックス	100B		個	
376	排泥弁ホックス	スラフ		個	
377	サドル分水栓 (DCIP用)	φ75×20	密着ア込	組	
378	サドル分水栓 (DCIP用)	φ75×25	密着ア込	組	
379	サドル分水栓 (DCIP用)	φ75×30	密着ア込	組	
380	サドル分水栓 (DCIP用)	φ75×40	密着ア込	組	
381	サドル分水栓 (DCIP用)	φ75×50	密着ア込	組	
382	サドル分水栓 (DCIP用)	φ100×20	密着ア込	組	
383	サドル分水栓 (DCIP用)	φ100×25	密着ア込	組	
384	サドル分水栓 (DCIP用)	φ100×30	密着ア込	組	
385	サドル分水栓 (DCIP用)	φ100×40	密着ア込	組	
386	サドル分水栓 (DCIP用)	φ100×50	密着ア込	組	
387	サドル分水栓 (DCIP用)	φ150×20	密着ア込	組	
388	サドル分水栓 (DCIP用)	φ150×25	密着ア込	組	
389	サドル分水栓 (DCIP用)	φ150×30	密着ア込	組	
390	サドル分水栓 (DCIP用)	φ150×40	密着ア込	組	
391	サドル分水栓 (DCIP用)	φ150×50	密着ア込	組	
392	サドル分水栓 (DCIP用)	φ200×20	密着ア込	組	
393	サドル分水栓 (DCIP用)	φ200×25	密着ア込	組	
394	サドル分水栓 (DCIP用)	φ200×30	密着ア込	組	
395	サドル分水栓 (DCIP用)	φ200×40	密着ア込	組	
396	サドル分水栓 (DCIP用)	φ200×50	密着ア込	組	
397	サドル分水栓 (DCIP用)	φ250×20	密着ア込	組	
398	サドル分水栓 (DCIP用)	φ250×25	密着ア込	組	
399	サドル分水栓 (DCIP用)	φ250×30	密着ア込	組	
400	サドル分水栓 (DCIP用)	φ250×40	密着ア込	組	
401	サドル分水栓 (DCIP用)	φ250×50	密着ア込	組	
402	サドル分水栓 (DCIP用)	φ300×20	密着ア込	組	
403	サドル分水栓 (DCIP用)	φ300×25	密着ア込	組	
404	サドル分水栓 (DCIP用)	φ300×30	密着ア込	組	
405	サドル分水栓 (DCIP用)	φ300×40	密着ア込	組	
406	サドル分水栓 (DCIP用)	φ300×50	密着ア込	組	
407	サドル分水栓 (DCIP用)	φ350×20	密着ア込	組	
408	サドル分水栓 (DCIP用)	φ350×25	密着ア込	組	
409	サドル分水栓 (DCIP用)	φ350×30	密着ア込	組	
410	サドル分水栓 (DCIP用)	φ350×40	密着ア込	組	
411	サドル分水栓 (DCIP用)	φ350×50	密着ア込	組	
412	サドル分水栓 (DCIP用)	φ400×20	密着ア込	組	
413	サドル分水栓 (DCIP用)	φ400×25	密着ア込	組	
414	サドル分水栓 (DCIP用)	φ400×30	密着ア込	組	
415	サドル分水栓 (DCIP用)	φ400×40	密着ア込	組	
416	サドル分水栓 (DCIP用)	φ400×50	密着ア込	組	
417	密着ア	φ20		個	
418	密着ア	φ25		個	
419	密着ア	φ30		個	
420	密着ア	φ40		個	
421	密着ア	φ50		個	
422	サドル分水栓 (VP用)	φ40×20		個	
423	サドル分水栓 (VP用)	φ40×25		個	
424	サドル分水栓 (VP用)	φ50×20		個	
425	サドル分水栓 (VP用)	φ50×25		個	
426	サドル分水栓 (VP用)	φ75×20		個	

427	サドル分水栓 (VP用)	φ75×25		個	
428	サドル分水栓 (VP用)	φ75×30		個	
429	サドル分水栓 (VP用)	φ75×40		個	
430	サドル分水栓 (VP用)	φ75×50		個	
431	サドル分水栓 (VP用)	φ100×20		個	
432	サドル分水栓 (VP用)	φ100×25		個	
433	サドル分水栓 (VP用)	φ100×30		個	
434	サドル分水栓 (VP用)	φ100×40		個	
435	サドル分水栓 (VP用)	φ100×50		個	
436	サドル分水栓 (VP用)	φ150×20		個	
437	サドル分水栓 (VP用)	φ150×25		個	
438	サドル分水栓 (VP用)	φ150×30		個	
439	サドル分水栓 (VP用)	φ150×40		個	
440	サドル分水栓 (VP用)	φ150×50		個	
441	サドル分水栓キャップ	φ13		組	
442	サドル分水栓キャップ	φ20		組	
443	サドル分水栓キャップ	φ25		組	
444	サドル分水栓キャップ	φ30		組	
445	サドル分水栓キャップ	φ40		組	
446	サドル分水栓キャップ	φ50		組	
447	EF 止水付サドル分水栓	φ50×20	PE用	個	
448	EF 止水付サドル分水栓	φ50×25	PE用	個	
449	EF 止水付サドル分水栓	φ75×20	PE用	個	
450	EF 止水付サドル分水栓	φ75×25	PE用	個	
451	空き番				
452	EF 止水付サドル分水栓	φ75×50	PE用	個	
453	EF 止水付サドル分水栓	φ100×20	PE用	個	
454	EF 止水付サドル分水栓	φ100×25	PE用	個	
455	空き番				
456	EF 止水付サドル分水栓	φ100×50	PE用	個	
457	EF 止水付サドル分水栓	φ50×20	PE用	個	
458	EF 止水付サドル分水栓	φ50×25	PE用	個	
459	EF 止水付サドル分水栓	φ75×20	PE用	個	
460	EF 止水付サドル分水栓	φ75×25	PE用	個	
461	EF 止水付サドル分水栓	φ75×40	PE用	個	
462	EF 止水付サドル分水栓	φ75×50	PE用	個	
463	EF 止水付サドル分水栓	φ100×20	PE用	個	
464	EF 止水付サドル分水栓	φ100×25	PE用	個	
465	EF 止水付サドル分水栓	φ100×40	PE用	個	
466	EF 止水付サドル分水栓	φ100×50	PE用	個	
467	PE 直管	φ20	給水装置用	m	
468	PE 直管	φ25	給水装置用	m	
469	PE 直管	φ40	給水装置用	m	
470	PE 直管	φ50	給水装置用	m	
471	PE EFソケット	φ20	給水装置用	個	
472	PE EFソケット	φ25	給水装置用	個	
473	PE EFソケット	φ40	給水装置用	個	
474	PE EFソケット	φ50	給水装置用	個	
475	PE EF90° エルボ	φ20	給水装置用	個	
476	PE EF90° エルボ	φ25	給水装置用	個	
477	PE EF90° エルボ	φ40	給水装置用	個	
478	PE EF90° エルボ	φ50	給水装置用	個	
479	PE EFキャップ	φ20	給水装置用	個	
480	PE EFキャップ	φ25	給水装置用	個	

481	PE EFキャップ	φ40	給水装置用	個	
482	PE EFキャップ	φ50	給水装置用	個	
483	PE EFLジョーサ	φ25×20	給水装置用	個	
484	PE EFLジョーサ	φ50×40	給水装置用	個	
485	PE 直管	φ50	配水管用 (PTC)	m	
486	PE 直管	φ75	配水管用 (JWWA)	m	
487	PE 直管	φ100	配水管用 (JWWA)	m	
488	PE EF受口付直管	φ50×5,000	配水管用 (PTC)	本	
489	PE EF受口付直管	φ75×5,000	配水管用 (JWWA)	本	
490	PE EF受口付直管	φ100×5,000	配水管用 (JWWA)	本	
491	PE EFソケット	φ50	配水管用 (PTC)	個	
492	PE EFソケット	φ75	配水管用 (JWWA)	個	
493	PE EFソケット	φ100	配水管用 (JWWA)	個	
494	PE EF片受バンド	φ50×90°	配水管用 (PTC)	個	
495	PE EF片受バンド	φ75×90°	配水管用 (JWWA)	個	
496	PE EF片受バンド	φ100×90°	配水管用 (JWWA)	個	
497	PE EF片受バンド	φ50×45°	配水管用 (PTC)	個	
498	PE EF片受バンド	φ75×45°	配水管用 (JWWA)	個	
499	PE EF片受バンド	φ100×45°	配水管用 (JWWA)	個	
500	PE EF片受バンド	φ50×22 1/2°	配水管用 (PTC)	個	
501	PE EF片受バンド	φ75×22 1/2°	配水管用 (JWWA)	個	
502	PE EF片受バンド	φ100×22 1/2°	配水管用 (JWWA)	個	
503	PE EF片受バンド	φ50×11 1/4°	配水管用 (PTC)	個	
504	PE EF片受バンド	φ75×11 1/4°	配水管用 (JWWA)	個	
505	PE EF片受バンド	φ100×11 1/4°	配水管用 (JWWA)	個	
506	PE EF両受バンド	φ50×90°	配水管用 (PTC)	個	
507	PE EF両受バンド	φ75×90°	配水管用 (JWWA)	個	
508	PE EF両受バンド	φ100×90°	配水管用 (JWWA)	個	
509	PE EF両受バンド	φ50×45°	配水管用 (PTC)	個	
510	PE EF両受バンド	φ75×45°	配水管用 (JWWA)	個	
511	PE EF両受バンド	φ100×45°	配水管用 (JWWA)	個	
512	PE EF両受バンド	φ50×22 1/2°	配水管用 (PTC)	個	
513	PE EF両受バンド	φ75×22 1/2°	配水管用 (JWWA)	個	
514	PE EF両受バンド	φ100×22 1/2°	配水管用 (JWWA)	個	
515	PE EF両受バンド	φ50×11 1/4°	配水管用 (PTC)	個	
516	PE EF両受バンド	φ75×11 1/4°	配水管用 (JWWA)	個	
517	PE EF両受バンド	φ100×11 1/4°	配水管用 (JWWA)	個	
518	PE EFキャップ	φ50	配水管用 (PTC)	個	
519	PE EFキャップ	φ75	配水管用 (JWWA)	個	
520	PE EFキャップ	φ100	配水管用 (JWWA)	個	
521	PE EFフランジ	φ50 RF形	配水管用 0.75MPa (PTC)	個	
522	PE EFフランジ	φ75 RF形	配水管用 0.75MPa (JWWA)	個	
523	PE EFフランジ	φ100 RF形	配水管用 0.75MPa (JWWA)	個	
524	PE EFチース	φ50×50	両受型 (PTC)	個	
525	PE EFチース	φ75×50	両受型 (JWWA)	個	
526	PE EFチース	φ75×75	両受型 (JWWA)	個	
527	PE EFチース	φ100×50	両受型 (JWWA)	個	
528	PE EFチース	φ100×75	両受型 (JWWA)	個	
529	PE EFチース	φ100×100	両受型 (JWWA)	個	
530	PE EF片受ジョーサ	φ75×50	(JWWA)	個	
531	PE EF片受ジョーサ	φ100×50	(JWWA)	個	
532	PE EF片受ジョーサ	φ100×75	(JWWA)	個	
533	PE フランジ付EFチース	φ75×75 RF形	0.75MPa	個	
534	PE フランジ付EFチース	φ100×75 RF形	0.75MPa	個	

535	PE 挿口付ソトシル弁	φ50	(PTC)	個	
536	PE 挿口付ソトシル弁	φ75	(PTC)	個	
537	PE 挿口付ソトシル弁	φ100	(PTC)	個	
538	PE マニカ受口付ソトシル弁	φ50	(PTC)	個	
539	PE マニカ受口付ソトシル弁	φ75	(PTC)	個	
540	PE マニカ受口付ソトシル弁	φ100	(PTC)	個	
541	PE 挿口付鑄鉄製フランジ T字管	φ75 RF形	0.75MPa (PTC)	個	
542	PE 挿口付鑄鉄製フランジ T字管	φ100 RF形	0.75MPa (PTC)	個	
543	PE 挿口付鑄鉄製フランジ 短管	φ50 RF形	0.75MPa (PTC)	個	
544	PE 挿口付鑄鉄製フランジ 短管	φ75 RF形	0.75MPa (PTC)	個	
545	PE 挿口付鑄鉄製フランジ 短管	φ100 RF形	0.75MPa (PTC)	個	
546	PE 継輪	φ50	鑄鉄製マニカ (PTC)	個	
547	PE 継輪	φ75	鑄鉄製マニカ (PTC)	個	
548	PE 継輪	φ100	鑄鉄製マニカ (PTC)	個	
549	PCゾイント	φ50		個	
550	PCゾイント	φ75		個	
551	PCゾイント片落	CIP φ75×PE φ50		個	
552	PCゾイント片落	CIP φ100×PE φ50		個	
553	PVゾイント	PE φ50×VP φ40		個	
554	EF スクリューゾイント	φ50	オネジソケット (PTC)	個	
555	EF スクリューゾイント	φ50	メネジソケット (PTC)	個	
556	EF スクリューゾイント	φ50	ユニオンソケット (PTC)	個	
557	EF スクリューゾイント	φ50	オネジアダプタ (PTC)	個	
558	ケルップ式消火栓	φ75×65 単口式	浅埋対応型	個	
559	補修弁	φ75×100 キャップ式		個	
560	補修弁	φ100×200 キャップ式		個	
561	空気弁付消火栓	φ75×65	浅埋対応型	個	
562	急速空気弁	φ25 甲 単口式	浅埋対応型	個	
563	急速空気弁	φ25 乙 単口式	浅埋対応型	個	
564	急速空気弁	φ75 単口式	浅埋対応型	個	
565	フランジ継手材	φ75 4本組 ハッキン含	M16×75	組	
566	フランジ継手材 (LSP)	φ75 4本組 ハッキン含	M16×75 SUS304製	組	
567	フランジ継手材 (LSP)	φ100 4本組 ハッキン含	M16×75 SUS304製	組	
568	LSP F用抜防止ボルトナット	M16×75	SUS304	本	
569	両フランジ短管	φ75×100	内面粉体塗装 0.75Mpa	個	
570	両フランジ短管	φ75×150	内面粉体塗装 0.75Mpa	個	
571	両フランジ短管	φ75×200	内面粉体塗装 0.75Mpa	個	
572	両フランジ短管	φ75×250	内面粉体塗装 0.75Mpa	個	
573	両フランジ短管	φ75×300	内面粉体塗装 0.75Mpa	個	
574	両フランジ片落管	φ100×75 RF形	0.75MPa	個	
575	仕切弁鉄蓋 円形1号	φ250	明石IV型	個	
576	ハタライ弁鉄蓋 円形3号	φ500	明石型	個	
577	ハタライ弁鉄蓋 円形4号	φ600	明石型	個	
578	仕切弁室 円形1号	φ75~φ250 鉄蓋~底版1式	H=0.7~0.8m 明石型	組	
579	ハタライ弁室 円形3号	φ500 鉄蓋~底版1式	H=1.0m 明石型	組	
580	ハタライ弁室 円形4号	φ600 鉄蓋~底版1式	H=1.0m 明石型	組	
581	消火栓鉄蓋 角IV型		明石型	個	
582	消火栓鉄蓋 円型3号	φ500 耐塩害鉄蓋	明石型	個	
583	消火栓鉄蓋 円型3号	φ500 耐スリップ鉄蓋	明石型	個	
584	消火栓鉄蓋 円型4号	φ600	明石型	個	
585	消火栓鉄蓋 角型	760×460	明石型	個	
586	無収縮バルブ			kg	
587	消火栓室 角型1号	400×500 鉄蓋及びボックス	H=1.0m 明石型	組	
588	消火栓室 円形3号	φ500 耐スリップ鉄蓋及びボックス	H=1.0m 明石型	組	

589	消火栓室 円形3号	φ500 耐塩害鉄蓋及びボックス	H=1.0m 明石型	組	
590	消火栓室 円形4号	φ600 鉄蓋及びボックス	H=1.0m 明石型	組	
591	消火栓室 角型	760×460 鉄蓋及びボックス	H=1.0m 明石型	組	
592	DK-I 直管	φ75×4,000	内面珪矽粉体塗装	本	
593	DK-I 直管	φ100×4,000	内面珪矽粉体塗装	本	
594	DK-I 直管	φ150×5,000	内面珪矽粉体塗装	本	
595	DK-I 直管	φ200×5,000	内面珪矽粉体塗装	本	
596	DK-I 直管	φ250×5,000	内面珪矽粉体塗装	本	
597	DK 曲管	φ75×90°	内面粉体塗装	個	
598	DK 曲管	φ100×90°	内面粉体塗装	個	
599	DK 曲管	φ150×90°	内面粉体塗装	個	
600	DK 曲管	φ200×90°	内面粉体塗装	個	
601	DK 曲管	φ250×90°	内面粉体塗装	個	
602	DK 曲管	φ75×45°	内面粉体塗装	個	
603	DK 曲管	φ100×45°	内面粉体塗装	個	
604	DK 曲管	φ150×45°	内面粉体塗装	個	
605	DK 曲管	φ200×45°	内面粉体塗装	個	
606	DK 曲管	φ250×45°	内面粉体塗装	個	
607	DK 曲管	φ75×22° 1/2	内面粉体塗装	個	
608	DK 曲管	φ100×22° 1/2	内面粉体塗装	個	
609	DK 曲管	φ150×22° 1/2	内面粉体塗装	個	
610	DK 曲管	φ200×22° 1/2	内面粉体塗装	個	
611	DK 曲管	φ250×22° 1/2	内面粉体塗装	個	
612	DK 曲管	φ75×11° 1/4	内面粉体塗装	個	
613	DK 曲管	φ100×11° 1/4	内面粉体塗装	個	
614	DK 曲管	φ150×11° 1/4	内面粉体塗装	個	
615	DK 曲管	φ200×11° 1/4	内面粉体塗装	個	
616	DK 曲管	φ250×11° 1/4	内面粉体塗装	個	
617	DK 継輪	φ75	内面粉体塗装	個	
618	DK 継輪	φ100	内面粉体塗装	個	
619	DK 継輪	φ150	内面粉体塗装	個	
620	DK 継輪	φ200	内面粉体塗装	個	
621	DK 継輪	φ250	内面粉体塗装	個	
622	DK 栓	φ75 接合材含	内面粉体塗装	個	
623	DK 栓	φ100 接合材含	内面粉体塗装	個	
624	DK 栓	φ150 接合材含	内面粉体塗装	個	
625	DK 栓	φ200 接合材含	内面粉体塗装	個	
626	DK 栓	φ250 接合材含	内面粉体塗装	個	
627	フレンジ 蓋	φ75 RF形 継手材含	0.75MPa	個	
628	フレンジ 蓋	φ100 RF形 継手材含	0.75MPa	個	
629	DK 帽	φ75 接合材含 特殊押輪	内面粉体塗装	個	
630	DK 帽	φ100 接合材含 特殊押輪	内面粉体塗装	個	
631	DK 帽	φ150 接合材含 特殊押輪	内面粉体塗装	個	
632	DK 帽	φ200 接合材含 特殊押輪	内面粉体塗装	個	
633	DK 帽	φ250 接合材含 特殊押輪	内面粉体塗装	個	
634	DK フレンジ 付T字管	φ75×75	浅埋形 内面粉体塗装	個	
635	DK フレンジ 付T字管	φ100×75	内面粉体塗装	個	
636	DK フレンジ 付T字管	φ150×75	内面粉体塗装	個	
637	DK フレンジ 付T字管	φ200×75	内面粉体塗装	個	
638	DK フレンジ 付T字管	φ250×75	内面粉体塗装	個	
639	DK 受挿ソケット仕切弁	φ75	内面粉体塗装	個	
640	DK 受挿ソケット仕切弁	φ100	内面粉体塗装	個	
641	DK 受挿ソケット仕切弁	φ150	内面粉体塗装	個	
642	DK 受挿ソケット仕切弁	φ200	内面粉体塗装	個	

643	DK 受挿ソケット仕切弁	φ250	内面粉体塗装	個	
644	接合部品	φ75	押輪・ゴム輪・ホルナット含	式	
645	接合部品	φ100	押輪・ゴム輪・ホルナット含	式	
646	接合部品	φ150	押輪・ゴム輪・ホルナット含	式	
647	接合部品	φ200	押輪・ゴム輪・ホルナット含	式	
648	接合部品	φ250	押輪・ゴム輪・ホルナット含	式	
649	接合部品	φ75	押輪・ゴム輪・ホルナット含	式	
650	接合部品	φ100	押輪・ゴム輪・ホルナット含	式	
651	接合部品	φ150	押輪・ゴム輪・ホルナット含	式	
652	接合部品	φ200	押輪・ゴム輪・ホルナット含	式	
653	接合部品	φ250	押輪・ゴム輪・ホルナット含	式	
654	A・K形既設管用耐震金具	φ75	3DkN以上	個	
655	A・K形既設管用耐震金具	φ100	3DkN以上	個	
656	A・K形既設管用耐震金具	φ150	3DkN以上	個	
657	A・K形既設管用耐震金具	φ200	3DkN以上	個	
658	A・K形既設管用耐震金具	φ250	3DkN以上	個	
659	VCソケット	φ75		個	
660	VCソケット	φ100		個	
661	VCソケット	φ150		個	
662	短管1号	φ75	内面粉体塗装 0.75Mpa	個	
663	短管2号	φ100	内面粉体塗装 0.75Mpa	個	
664	DGX-S 直管	φ75 接合材含	内面珪矽粉体塗装	本	
665	DGX-S 直管	φ100 接合材含	内面珪矽粉体塗装	本	
666	DGX-S 直管	φ150 接合材含	内面珪矽粉体塗装	本	
667	DGX-S 直管	φ200 接合材含	内面珪矽粉体塗装	本	
668	DGX-S 直管	φ250 接合材含	内面珪矽粉体塗装	本	
669	DGX 曲管	φ75×45° 接合材含	内面紛体塗装	個	
670	DGX 曲管	φ100×45° 接合材含	内面紛体塗装	個	
671	DGX 曲管	φ150×45° 接合材含	内面紛体塗装	個	
672	DGX 曲管	φ200×45° 接合材含	内面紛体塗装	個	
673	DGX 曲管	φ250×45° 接合材含	内面紛体塗装	個	
674	DGX 曲管	φ75×22° 1/2 接合材含	内面紛体塗装	個	
675	DGX 曲管	φ100×22° 1/2 接合材含	内面紛体塗装	個	
676	DGX 曲管	φ150×22° 1/2 接合材含	内面紛体塗装	個	
677	DGX 曲管	φ200×22° 1/2 接合材含	内面紛体塗装	個	
678	DGX 曲管	φ250×22° 1/2 接合材含	内面紛体塗装	個	
679	DGX 曲管	φ75×11° 1/4 接合材含	内面紛体塗装	個	
680	DGX 曲管	φ100×11° 1/4 接合材含	内面紛体塗装	個	
681	DGX 曲管	φ150×11° 1/4 接合材含	内面紛体塗装	個	
682	DGX 曲管	φ200×11° 1/4 接合材含	内面紛体塗装	個	
683	DGX 曲管	φ250×11° 1/4 接合材含	内面紛体塗装	個	
684	DGX 乙字管	φ75×300H	内面紛体塗装	個	
685	DGX 乙字管	φ100×300H	内面紛体塗装	個	
686	DGX 乙字管	φ150×300H	内面紛体塗装	個	
687	DGX 乙字管	φ200×300H	内面紛体塗装	個	
688	DGX 乙字管	φ250×300H	内面紛体塗装	個	
689	DGX 乙字管	φ75×450H	内面紛体塗装	個	
690	DGX 乙字管	φ100×450H	内面紛体塗装	個	
691	DGX 乙字管	φ150×450H	内面紛体塗装	個	
692	DGX 乙字管	φ200×450H	内面紛体塗装	個	
693	DGX 乙字管	φ250×450H	内面紛体塗装	個	
694	DGX 両受曲管	φ75×45°	内面紛体塗装	個	
695	DGX 両受曲管	φ100×45°	内面紛体塗装	個	
696	DGX 両受曲管	φ150×45°	内面紛体塗装	個	

697	DGX 両受曲管	φ 200×45°	内面紛体塗装	個	
698	DGX 両受曲管	φ 250×45°	内面紛体塗装	個	
699	DGX 両受曲管	φ 75×22° 1/2	内面紛体塗装	個	
700	DGX 両受曲管	φ 100×22° 1/2	内面紛体塗装	個	
701	DGX 両受曲管	φ 150×22° 1/2	内面紛体塗装	個	
702	DGX 両受曲管	φ 200×22° 1/2	内面紛体塗装	個	
703	DGX 両受曲管	φ 250×22° 1/2	内面紛体塗装	個	
704	DGX フラツ 付丁字管	φ 75×75	内面紛体塗装	個	
705	DGX フラツ 付丁字管	φ 100×75	内面紛体塗装	個	
706	DGX フラツ 付丁字管	φ 150×75	内面紛体塗装	個	
707	DGX フラツ 付丁字管	φ 200×75	内面紛体塗装	個	
708	DGX フラツ 付丁字管	φ 250×75	内面紛体塗装	個	
709	DGX フラツ 付丁字管	φ 75×75 接合材含	浅埋型 内面紛体塗装	個	
710	DGX フラツ 付丁字管	φ 100×75 接合材含	浅埋型 内面紛体塗装	個	
711	DGX フラツ 付丁字管	φ 150×75 接合材含	浅埋型 内面紛体塗装	個	
712	DGX フラツ 付丁字管	φ 200×75 接合材含	浅埋型 内面紛体塗装	個	
713	DGX フラツ 付丁字管	φ 250×75 接合材含	浅埋型 内面紛体塗装	個	
714	DGX 継輪	φ 75 接合材含	内面紛体塗装	個	
715	DGX 継輪	φ 100 接合材含	内面紛体塗装	個	
716	DGX 継輪	φ 150 接合材含	内面紛体塗装	個	
717	DGX 継輪	φ 200 接合材含	内面紛体塗装	個	
718	DGX 継輪	φ 250 接合材含	内面紛体塗装	個	
719	DGX 両受短管	φ 75 接合材含	内面紛体塗装	個	
720	DGX 両受短管	φ 100 接合材含	内面紛体塗装	個	
721	DGX 両受短管	φ 150 接合材含	内面紛体塗装	個	
722	DGX 両受短管	φ 200 接合材含	内面紛体塗装	個	
723	DGX 両受短管	φ 250 接合材含	内面紛体塗装	個	
724	DGX 栓 (直管用)	φ 75 接合材含	内面紛体塗装	個	
725	DGX 栓 (直管用)	φ 100 接合材含	内面紛体塗装	個	
726	DGX 栓 (直管用)	φ 150 接合材含	内面紛体塗装	個	
727	DGX 栓 (直管用)	φ 200 接合材含	内面紛体塗装	個	
728	DGX 栓 (直管用)	φ 250 接合材含	内面紛体塗装	個	
729	DGX 栓 (異形管用)	φ 75 接合材含	内面紛体塗装	個	
730	DGX 栓 (異形管用)	φ 100 接合材含	内面紛体塗装	個	
731	DGX 栓 (異形管用)	φ 150 接合材含	内面紛体塗装	個	
732	DGX 栓 (異形管用)	φ 200 接合材含	内面紛体塗装	個	
733	DGX 栓 (異形管用)	φ 250 接合材含	内面紛体塗装	個	
734	GX 接合セツト	φ 75	異形管・バルブ 用	式	
735	GX 接合セツト	φ 100	異形管・バルブ 用	式	
736	GX 接合セツト	φ 150	異形管・バルブ 用	式	
737	GX 接合セツト	φ 200	異形管・バルブ 用	式	
738	GX 接合セツト	φ 250	異形管・バルブ 用	式	
739	GX P-Linkセツト	φ 75	切管直管受用	式	
740	GX P-Linkセツト	φ 100	切管直管受用	式	
741	GX P-Linkセツト	φ 150	切管直管受用	式	
742	GX P-Linkセツト	φ 200	切管直管受用	式	
743	GX P-Linkセツト	φ 250	切管直管受用	式	
744	GX P-Linkセツト	φ 75	切管異形管受用	式	
745	GX P-Linkセツト	φ 100	切管異形管受用	式	
746	GX P-Linkセツト	φ 150	切管異形管受用	式	
747	GX P-Linkセツト	φ 200	切管異形管受用	式	
748	GX P-Linkセツト	φ 250	切管異形管受用	式	
749	GX ライフ	φ 75	ライフ - ト 含	式	
750	GX ライフ	φ 100	ライフ - ト 含	式	

751	GX ライフ	φ 150	ライフート含	式	
752	GX ライフ	φ 200	ライフート含	式	
753	GX ライフ	φ 250	ライフート含	式	
754	GX 挿しロリング	φ 75	ライフート含	式	
755	GX 挿しロリング	φ 100	ライフート含	式	
756	GX 挿しロリング	φ 150	ライフート含	式	
757	GX 挿しロリング	φ 200	ライフート含	式	
758	GX 挿しロリング	φ 250	ライフート含	式	
759	GX 帽	φ 75	内面珪矽粉体塗装	個	
760	GX 帽	φ 100	内面珪矽粉体塗装	個	
761	GX 帽	φ 150	内面珪矽粉体塗装	個	
762	GX 帽	φ 200	内面珪矽粉体塗装	個	
763	GX 帽	φ 250	内面珪矽粉体塗装	個	
764	GX 受挿型ソトシール仕切弁	φ 75 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
765	GX 受挿型ソトシール仕切弁	φ 100 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
766	GX 受挿型ソトシール仕切弁	φ 150 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
767	GX 受挿型ソトシール仕切弁	φ 200 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
768	GX 受挿型ソトシール仕切弁	φ 250 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
769	GX 両受型ソトシール仕切弁	φ 75 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
770	GX 両受型ソトシール仕切弁	φ 100 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
771	GX 両受型ソトシール仕切弁	φ 150 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
772	GX 両受型ソトシール仕切弁	φ 200 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
773	GX 両受型ソトシール仕切弁	φ 250 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
774	DGX 二受丁字管	φ 75×75 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
775	DGX 二受丁字管	φ 100×75 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
776	DGX 二受丁字管	φ 150×75 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
777	DGX 二受丁字管	φ 100×100 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
778	DGX 二受丁字管	φ 150×100 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
779	DGX 二受丁字管	φ 200×100 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
780	DGX 二受丁字管	φ 250×100 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
781	DGX 二受丁字管	φ 150×150 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
782	DGX 二受丁字管	φ 200×150 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
783	DGX 二受丁字管	φ 250×150 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
784	DGX 二受丁字管	φ 200×200 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
785	DGX 二受丁字管	φ 250×250 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
786	DGX 受挿片落管	φ 100×75 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
787	DGX 受挿片落管	φ 150×100 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
788	DGX 受挿片落管	φ 200×150 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
789	DGX 受挿片落管	φ 250×200 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
790	DGX 挿受片落管	φ 100×75 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
791	DGX 挿受片落管	φ 150×100 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
792	DGX 挿受片落管	φ 200×150 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
793	DGX 挿受片落管	φ 250×200 接合材含	内面珪粉体塗装	個	
794	GF 2号カスケツト			個	
795	GF 2号フランジ継手材			個	
796	鑄鉄管切断工 (新設)	φ 75		口	
797	鑄鉄管切断工 (新設)	φ 100		口	
798	鑄鉄管切断工 (新設)	φ 150		口	
799	鑄鉄管切断工 (新設)	φ 200		口	
800	鑄鉄管切断工 (新設)	φ 250		口	
801	鑄鉄管切断工 (既設)	φ 75		口	
802	鑄鉄管切断工 (既設)	φ 100		口	
803	鑄鉄管切断工 (既設)	φ 150		口	
804	鑄鉄管切断工 (既設)	φ 200		口	

805	鑄鉄管切断工（既設）	φ 250		□	
806	ボリフレイン管切断工（新設）	φ 50		□	
807	ボリフレイン管切断工（新設）	φ 75		□	
808	ボリフレイン管切断工（新設）	φ 100		□	
809	鑄鉄管吊込据付工	φ 75		m	
810	鑄鉄管吊込据付工	φ 100		m	
811	鑄鉄管吊込据付工	φ 150		m	
812	鑄鉄管吊込据付工	φ 200		m	
813	鑄鉄管吊込据付工	φ 250		m	
814	鑄鉄管吊込撤去工	φ 75		m	
815	鑄鉄管吊込撤去工	φ 100		m	
816	鑄鉄管吊込撤去工	φ 150		m	
817	鑄鉄管吊込撤去工	φ 200		m	
818	鑄鉄管吊込撤去工	φ 250		m	
819	ボリフレイン管据付工	φ 50		m	
820	ボリフレイン管据付工	φ 75		m	
821	ボリフレイン管据付工	φ 100		m	
822	ボリフレイン管撤去工	φ 50		m	
823	鑄鉄管メカ継手設置工	φ 75 普通押輪		□	
824	鑄鉄管メカ継手設置工	φ 100 普通押輪		□	
825	鑄鉄管メカ継手設置工	φ 150 普通押輪		□	
826	鑄鉄管メカ継手設置工	φ 200 普通押輪		□	
827	鑄鉄管メカ継手設置工	φ 250 普通押輪		□	
828	鑄鉄管メカ継手撤去工	φ 75 普通押輪		□	
829	鑄鉄管メカ継手撤去工	φ 100 普通押輪		□	
830	鑄鉄管メカ継手撤去工	φ 150 普通押輪		□	
831	鑄鉄管メカ継手撤去工	φ 200 普通押輪		□	
832	鑄鉄管メカ継手撤去工	φ 250 普通押輪		□	
833	鑄鉄管メカ継手設置工	φ 75 特殊押輪		□	
834	鑄鉄管メカ継手設置工	φ 100 特殊押輪		□	
835	鑄鉄管メカ継手設置工	φ 150 特殊押輪		□	
836	鑄鉄管メカ継手設置工	φ 200 特殊押輪		□	
837	鑄鉄管メカ継手設置工	φ 250 特殊押輪		□	
838	鑄鉄管メカ継手撤去工	φ 75 特殊押輪		□	
839	鑄鉄管メカ継手撤去工	φ 100 特殊押輪		□	
840	鑄鉄管メカ継手撤去工	φ 150 特殊押輪		□	
841	鑄鉄管メカ継手撤去工	φ 200 特殊押輪		□	
842	鑄鉄管メカ継手撤去工	φ 250 特殊押輪		□	
843	ボリフレイン管継手工	φ 50	融着接合	□	
844	ボリフレイン管継手工	φ 75	融着接合	□	
845	ボリフレイン管継手工	φ 100	融着接合	□	
846	ボリフレイン管継手工	φ 50	メカ継手	□	
847	ボリフレイン管継手工	φ 75	メカ継手	□	
848	ボリフレイン管継手工	φ 100	メカ継手	□	
849	鑄鉄管フランジ継手設置工	φ 75	GF・RF接合含	□	
850	鑄鉄管フランジ継手設置工	φ 100		□	
851	鑄鉄管フランジ継手設置工	φ 150		□	
852	鑄鉄管フランジ継手設置工	φ 200		□	
853	鑄鉄管フランジ継手設置工	φ 250		□	
854	鑄鉄管フランジ継手撤去工	φ 75	GF・RF接合含	□	
855	鑄鉄管フランジ継手撤去工	φ 100		□	
856	鑄鉄管フランジ継手撤去工	φ 150		□	
857	鑄鉄管フランジ継手撤去工	φ 200		□	
858	鑄鉄管フランジ継手撤去工	φ 250		□	

859	鑄鉄製仕切弁設置工	φ75		基	
860	鑄鉄製仕切弁設置工	φ100		基	
861	鑄鉄製仕切弁設置工	φ150		基	
862	鑄鉄製仕切弁設置工	φ200		基	
863	鑄鉄製仕切弁設置工	φ250		基	
864	鑄鉄製仕切弁撤去工	φ75		基	
865	鑄鉄製仕切弁撤去工	φ100		基	
866	鑄鉄製仕切弁撤去工	φ150		基	
867	鑄鉄製仕切弁撤去工	φ200		基	
868	鑄鉄製仕切弁撤去工	φ250		基	
869	石綿管継手取外工	φ75		口	
870	石綿管継手取外工	φ100		口	
871	石綿管継手取外工	φ150		口	
872	石綿管吊込撤去工	φ75		m	
873	石綿管吊込撤去工	φ100		m	
874	石綿管吊込撤去工	φ150		m	
875	消火栓設置工	φ75×65 単口	フレンジ1口含	箇所	
876	消火栓撤去工	φ75×65 単口	フレンジ1口含	箇所	
877	空気弁設置工	φ25		基	
878	空気弁設置工	φ75		基	
879	空気弁撤去工	φ25		基	
880	空気弁撤去工	φ75		基	
881	円形1号鉄蓋設置工	φ250	無収縮珉珉含	個	
882	円形3号鉄蓋設置工	φ500	無収縮珉珉含	個	
883	円形4号鉄蓋設置工	φ600	無収縮珉珉含	個	
884	角形鉄蓋設置工		無収縮珉珉含	個	
885	円形1号鉄蓋撤去工	φ250	無収縮珉珉含	個	
886	円形3号鉄蓋撤去工	φ500	無収縮珉珉含	個	
887	円形4号鉄蓋撤去工	φ600	無収縮珉珉含	個	
888	角形鉄蓋撤去工	角	無収縮珉珉含	個	
889	円形1号ボックス設置工	H=1.0m		箇所	
890	円形3・4号ボックス設置工	H=1.0m		箇所	
891	角形ボックス設置工	H=1.0m		箇所	
892	円形1号ボックス撤去工	H=1.0m		箇所	
893	円形3・4号ボックス撤去工	H=1.0m		箇所	
894	角形ボックス撤去工	H=1.0m		箇所	
895	ポリエチレンシート被覆工	φ75以下	材工共	m	
896	ポリエチレンシート被覆工	φ100	材工共	m	
897	ポリエチレンシート被覆工	φ150	材工共	m	
898	ポリエチレンシート被覆工	φ200	材工共	m	
899	ポリエチレンシート被覆工	φ250	材工共	m	
900	ポリエチレンシート被覆工	φ300	材工共	m	
901	PE用ポリエチレンシート被覆工	φ50	溶剤浸透防止・材工共	m	
902	PE用ポリエチレンシート被覆工	φ75	溶剤浸透防止・材工共	m	
903	PE用ポリエチレンシート被覆工	φ100	溶剤浸透防止・材工共	m	
904	ロケティングワイヤ	φ4.4	材工共	m	
905	明示テープ工		材工共	m	
906	防食フィルム設置工		材工共	箇所	
907	通水試験費（水圧試験）			回	
908	GX継手設置工（直管）	φ75		口	
909	GX継手設置工（直管）	φ100		口	
910	GX継手設置工（直管）	φ150		口	
911	GX継手設置工（直管）	φ200		口	
912	GX継手設置工（直管）	φ250		口	

913	GX継手設置工 (異形管)	φ75		□	
914	GX継手設置工 (異形管)	φ100		□	
915	GX継手設置工 (異形管)	φ150		□	
916	GX継手設置工 (異形管)	φ200		□	
917	GX継手設置工 (異形管)	φ250		□	
918	GX継手設置工 (P-Link)	φ75		□	
919	GX継手設置工 (P-Link)	φ100		□	
920	GX継手設置工 (P-Link)	φ150		□	
921	GX継手設置工 (P-Link)	φ200		□	
922	GX継手設置工 (P-Link)	φ250		□	
923	GX継手設置工 (G-Link)	φ75		□	
924	GX継手設置工 (G-Link)	φ100		□	
925	GX継手設置工 (G-Link)	φ150		□	
926	GX継手設置工 (G-Link)	φ200		□	
927	GX継手設置工 (G-Link)	φ250		□	
928	不断水簡易バルブ	φ75		個	
929	不断水簡易バルブ	φ100		個	
930	不断水簡易バルブ	φ150		個	
931	不断水簡易バルブ	φ200		個	
932	不断水簡易バルブ	φ250		個	
933	不断水簡易バルブ	φ300		個	
934	不断水簡易バルブ	φ350		個	
935	不断水簡易バルブ	φ400		個	
936	不断水簡易バルブ	φ450		個	
937	不断水簡易バルブ	4吋 (φ100)		個	
938	不断水簡易バルブ	6吋 (φ150)		個	
939	不断水簡易バルブ	8吋 (φ200)		個	
940	不断水簡易バルブ	10吋 (φ250)		個	
941	不断水簡易バルブ	12吋 (φ300)		個	
942	簡易バルブ 付耐震型割T字管	φ75×75		個	
943	簡易バルブ 付耐震型割T字管	φ100×75		個	
944	簡易バルブ 付耐震型割T字管	φ100×100		個	
945	簡易バルブ 付耐震型割T字管	φ150×75		個	
946	簡易バルブ 付耐震型割T字管	φ150×100		個	
947	簡易バルブ 付耐震型割T字管	φ150×150		個	
948	簡易バルブ 付耐震型割T字管	φ200×75		個	
949	簡易バルブ 付耐震型割T字管	φ200×100		個	
950	簡易バルブ 付耐震型割T字管	φ200×150		個	
951	簡易バルブ 付耐震型割T字管	φ200×200		個	
952	不断水簡易バルブ工	φ75	工事費	箇所	
953	不断水簡易バルブ工	φ100	工事費	箇所	
954	不断水簡易バルブ工	φ150	工事費	箇所	
955	不断水簡易バルブ工	φ200	工事費	箇所	
956	不断水簡易バルブ工	φ250	工事費	箇所	
957	不断水簡易バルブ工	φ300	工事費	箇所	
958	不断水簡易バルブ工	φ350	工事費	箇所	
959	不断水簡易バルブ工	φ400	工事費	箇所	
960	不断水簡易バルブ工	φ450	工事費	箇所	
961	不断水連絡工	φ75×75	工事費	箇所	
962	不断水連絡工	φ100×75	工事費	箇所	
963	不断水連絡工	φ100×100	工事費	箇所	
964	不断水連絡工	φ150×75	工事費	箇所	
965	不断水連絡工	φ150×100	工事費	箇所	
966	不断水連絡工	φ150×150	工事費	箇所	

967	不断水連絡工	φ 200×75	工事費	箇所	
968	不断水連絡工	φ 200×100	工事費	箇所	
969	不断水連絡工	φ 200×150	工事費	箇所	
970	不断水連絡工	φ 200×200	工事費	箇所	
971	ABS式止水工	φ 75	材工共	箇所	
972	ABS式止水工	φ 100	材工共	箇所	
973	ABS式止水工	φ 150	材工共	箇所	
974	凍結式止水工法	φ 75	材工共	箇所	
975	凍結式止水工法	φ 100	材工共	箇所	
976	凍結式止水工法	φ 150	材工共	箇所	
977	フクロジョイント取付工	φ 40		個	
978	フクロジョイント取付工	φ 50		個	
979	フクロジョイント取付工	φ 75		個	
980	フクロジョイント取付工	φ 100		個	
981	フクロジョイント取付工	φ 150		個	
982	MCニホ取付工	VP φ 13		口	
983	MCニホ取付工	VP φ 20		口	
984	MCニホ取付工	VP φ 25		口	
985	MCニホ取付工	VP φ 30		口	
986	MCニホ取付工	VP φ 40		口	
987	MCニホ取付工	VP φ 50		口	
988	MCニホ取付工	VP φ 75		口	
989	MCニホ取付工	VP φ 100		口	
990	異種管ニホ取付工	φ 13	SK・CK含	口	
991	異種管ニホ取付工	φ 20	SK・CK含	口	
992	異種管ニホ取付工	φ 25	SK・CK含	口	
993	異種管ニホ取付工	φ 30	SK・CK含	口	
994	異種管ニホ取付工	φ 40	SK・CK含	口	
995	異種管ニホ取付工	φ 50	SK・CK含	口	
996	止水栓取付工	φ 13	ボックス除く	個	
997	止水栓取付工	φ 20	ボックス除く	個	
998	止水栓取付工	φ 25	ボックス除く	個	
999	止水栓取付工	φ 30	ボックス除く	個	
1,000	止水栓取付工	φ 40	ボックス除く	個	
1,001	止水栓取付工	φ 50	ボックス除く	個	
1,002	止水栓ボックス取付工	φ 13		個	
1,003	止水栓ボックス取付工	φ 20		個	
1,004	止水栓ボックス取付工	φ 25		個	
1,005	止水栓ボックス取付工	φ 30		個	
1,006	止水栓ボックス取付工	φ 40		個	
1,007	止水栓ボックス取付工	φ 50		個	
1,008	メタ据付工	φ 13		個	
1,009	メタ据付工	φ 20		個	
1,010	メタ据付工	φ 25		個	
1,011	メタ据付工	φ 40		個	
1,012	メタ据付工	φ 50	フランジ 接合含	個	
1,013	メタ据付工	φ 75	フランジ 接合含	個	
1,014	メタ撤去工	φ 13		個	
1,015	メタ撤去工	φ 20		個	
1,016	メタ撤去工	φ 25		個	
1,017	メタ撤去工	φ 40		個	
1,018	メタ撤去工	φ 50	フランジ 接合含	個	
1,019	メタ撤去工	φ 75	フランジ 接合含	個	
1,020	メタボックス据付工	φ 13		個	

I,021	メータボックス据付工	φ20		個	
I,022	メータボックス据付工	φ25		個	
I,023	メータボックス据付工	φ40		個	
I,024	メータボックス据付工	φ50		個	
I,025	VP用ニホン接合工	φ13		個	
I,026	VP用ニホン接合工	φ16		個	
I,027	VP用ニホン接合工	φ20		個	
I,028	VP用ニホン接合工	φ25		個	
I,029	VP用ニホン接合工	φ30		個	
I,030	VP用ニホン接合工	φ40		個	
I,031	VP用ニホン接合工	φ50		個	
I,032	ビニル管布設工	φ13		m	
I,033	ビニル管布設工	φ16		m	
I,034	ビニル管布設工	φ20		m	
I,035	ビニル管布設工	φ25		m	
I,036	ビニル管布設工	φ30		m	
I,037	ビニル管布設工	φ40		m	
I,038	ビニル管布設工	φ50		m	
I,039	ビニル管布設工	φ75		m	
I,040	ビニル管布設工	φ100		m	
I,041	ビニル管接合工 (TS継手)	φ13		口	
I,042	ビニル管接合工 (TS継手)	φ16		口	
I,043	ビニル管接合工 (TS継手)	φ20		口	
I,044	ビニル管接合工 (TS継手)	φ25		口	
I,045	ビニル管接合工 (TS継手)	φ30		口	
I,046	ビニル管接合工 (TS継手)	φ40		口	
I,047	ビニル管接合工 (TS継手)	φ50		口	
I,048	ビニル管接合工 (TS継手)	φ75		口	
I,049	ビニル管接合工 (TS継手)	φ100		口	
I,050	ポリエチレン管布設工	φ13		m	
I,051	ポリエチレン管布設工	φ20		m	
I,052	ポリエチレン管布設工	φ25		m	
I,053	ポリエチレン管布設工	φ30		m	
I,054	ポリエチレン管布設工	φ40		m	
I,055	ポリエチレン管布設工	φ50		m	
I,056	ポリエチレン管接合工	φ13		口	
I,057	ポリエチレン管接合工	φ20		口	
I,058	ポリエチレン管接合工	φ25		口	
I,059	ポリエチレン管接合工	φ30		口	
I,060	ポリエチレン管接合工	φ40		口	
I,061	ポリエチレン管接合工	φ50		口	
I,062	PP用ニホン取付工	φ13		個	
I,063	PP用ニホン取付工	φ20		個	
I,064	PP用ニホン取付工	φ25		個	
I,065	PP用ニホン取付工	φ30		個	
I,066	PP用ニホン取付工	φ40		個	
I,067	PP用ニホン取付工	φ50		個	
I,068	分水栓取付工	φ20×CIP φ75~150		個	
I,069	分水栓取付工	φ25×CIP φ75~150		個	
I,070	分水栓取付工	φ30×CIP φ75~150		個	
I,071	分水栓取付工	φ40×CIP φ75~150		個	
I,072	分水栓取付工	φ50×CIP φ75~150		個	
I,073	分水栓取付工	φ20×CIP φ200~250		個	
I,074	分水栓取付工	φ25×CIP φ200~250		個	

l,075	分水栓取付工	φ30×CIP φ200~250		個	
l,076	分水栓取付工	φ40×CIP φ200~250		個	
l,077	分水栓取付工	φ50×CIP φ200~250		個	
l,078	分水栓取付工	φ20×CIP φ300以上		個	
l,079	分水栓取付工	φ25×CIP φ300以上		個	
l,080	分水栓取付工	φ30×CIP φ300以上		個	
l,081	分水栓取付工	φ40×CIP φ300以上		個	
l,082	分水栓取付工	φ50×CIP φ300以上		個	
l,083	分水栓取付工	φ20×HI φ40~50		個	
l,084	分水栓取付工	φ25×HI φ40~50		個	
l,085	分水栓取付工	φ20×HI φ75~100		個	
l,086	分水栓取付工	φ25×HI φ75~100		個	
l,087	分水栓取付工	φ30×HI φ75~100		個	
l,088	分水栓取付工	φ40×HI φ75~100		個	
l,089	分水栓取付工	φ50×HI φ75~100		個	
l,090	分水栓取付工	φ20×HI φ150以上		個	
l,091	分水栓取付工	φ25×HI φ150以上		個	
l,092	分水栓取付工	φ30×HI φ150以上		個	
l,093	分水栓取付工	φ40×HI φ150以上		個	
l,094	分水栓取付工	φ50×HI φ150以上		個	
l,095	トンボノハンドル取付工	φ13~25		個	
l,096	密着コブ取付工	φ20~50		個	
l,097	機械掘削工	バックホウ 0.13m ³	積込含	m ³	
l,098	人力掘削工		積込含	m ³	
l,099	舗装版取壊積込工	t=4cm以下 人力施工	積込含	m ²	
l,100	舗装版取壊積込工	t=4cmを超え10cm以下 人力施工	積込含	m ²	
l,101	舗装版取壊積込工	t=10cmを超え15cm以下 人力施工	積込含	m ²	
l,102	舗装版取壊積込工	t=15cmを超え30cm以下 人力施工	積込含	m ²	
l,103	舗装版取壊積込工	t=20cm以下 機械施工	積込含	m ²	
l,104	舗装版取壊積込工	t=20cmを超え40cm以下 機械施工	積込含	m ²	
l,105	舗装版切断工	t=15cm以下 機械施工		m	
l,106	舗装版切断工	t=15cmを超え30cm以下 機械施工		m	
l,107	舗装版切断工	t=30cmを超え40cm以下 機械施工		m	
l,108	構造物取壊工	人力施工	積込含	m ³	
l,109	構造物取壊工	機械施工	積込含	m ³	
l,110	土留工(軽量鋼矢板)	掘削深2.0m以下	ハッチホック-1段支保	m	
l,111	土留工(軽量鋼矢板)	掘削深2.5m以下	ハッチホック-2段支保	m	
l,112	人力埋戻工(砂)	タンバ締固共 小規模	砂1/2・RC1/2	m ³	
l,113	人力埋戻工(F2.5)	タンバ締固共 小規模	スクリーニングス1/2・RC1/2	m ³	
l,114	人力埋戻工(流用土)	タンバ締固共		m ³	
l,115	埋戻工(砂)	小型機械併用・タンバ締固共		m ³	
l,116	埋戻工(スクリーニングス)	小型機械併用・タンバ締固共		m ³	
l,117	埋戻工(再生砕石)	小型機械併用・タンバ締固共		m ³	
l,118	埋戻工(流用土)	小型機械併用・タンバ締固共		m ³	
l,119	路盤工(粒調砕石)	t=100 人力施工		m ²	
l,120	路盤工(再生切込砕石)	t=100 人力施工		m ²	
l,121	フィルター層工	砂t=50 路盤:粒調砕石		m ²	
l,122	残土処分工	土砂 2tDT	投棄料含	m ³	
l,123	残がら処分工	As・Co 2tDT	投棄料含	m ³	
l,124	水替工	水中ポンプ		台/日	
l,125	仮復旧工(1)	t=5cm	再生密粒度アスコン・一般常温合材	m ²	
l,126	仮復旧工(2)	t=3cm 75kg/m ²	全天候型高耐久性常温合材	m ²	
l,127	珪砂工	t=10cm 混合比1:2		m ²	
l,128	コンクリート打設工	21-12-20N 人力施工		m ³	

l, 129	型枠工	小型構造物		m ²	
l, 130	溶接金網設置工	ワイメッシュ 6.0×150×150	材工共	m ²	
l, 131	埋設物標示帯工	150mm幅 2倍	材工共	m	
l, 132	普通作業員			人	
l, 133	配管工			人	
l, 134	上水道配管工			人	
l, 135	交通誘導員A			人	
l, 136	交通誘導員B			人	
l, 137	緊急現場対応・処理			回	
l, 138	夜間)機械掘削工	バックホウ 0.13m ³	積込含	m ³	
l, 139	夜間)人力掘削工		積込含	m ³	
l, 140	夜間)舗装版取壊積込工	t=4cm以下 人力施工	積込含	m ²	
l, 141	夜間)舗装版取壊積込工	t=4cmを超え10cm以下 人力施工	積込含	m ²	
l, 142	夜間)舗装版取壊積込工	t=10cmを超え15cm以下 人力施工	積込含	m ²	
l, 143	夜間)舗装版取壊積込工	t=15cmを超え30cm以下 人力施工	積込含	m ²	
l, 144	夜間)舗装版取壊積込工	t=20cm以下 機械施工	積込含	m ²	
l, 145	夜間)舗装版取壊積込工	t=20cmを超え40cm以下 機械施工	積込含	m ²	
l, 146	夜間)舗装版切断工	t=15cm以下 機械施工		m	
l, 147	夜間)舗装版切断工	t=15cmを超え30cm以下 機械施工		m	
l, 148	夜間)舗装版切断工	t=30cmを超え40cm以下 機械施工		m	
l, 149	夜間)構造物取壊工	人力施工	積込含	m ³	
l, 150	夜間)構造物取壊工	機械施工	積込含	m ³	
l, 151	夜間)土留工(軽量鋼矢板)	掘削深2.0m以下	バックホウ-1段支保	m	
l, 152	夜間)土留工(軽量鋼矢板)	掘削深2.5m以下	バックホウ-2段支保	m	
l, 153	夜間)人力埋戻工(砂)	タンバ 締固共 小規模	砂1/2・RC1/2	m ³	
l, 154	夜間)人力埋戻工(F2.5)	タンバ 締固共 小規模	スクリーニングス1/2・RC1/2	m ³	
l, 155	夜間)人力埋戻工(流用土)	タンバ 締固共		m ³	
l, 156	夜間)埋戻工(砂)	小型機械併用・タンバ 締固共		m ³	
l, 157	夜間)埋戻工(スクリーニングス)	小型機械併用・タンバ 締固共		m ³	
l, 158	夜間)埋戻工(再生碎石)	小型機械併用・タンバ 締固共		m ³	
l, 159	夜間)埋戻工(流用土)	小型機械併用・タンバ 締固共		m ³	
l, 160	夜間)路盤工(粒調碎石)	t=100 人力施工		m ²	
l, 161	夜間)路盤工(再生切込碎石)	t=100 人力施工		m ²	
l, 162	夜間)フィルター層工	砂t=50 路盤:粒調碎石		m ²	
l, 163	夜間)残土処分工	土砂 2tDT	投棄料含	m ³	
l, 164	夜間)残がら処分工	As・Co 2tDT	投棄料含	m ³	
l, 165	夜間)水替工	水中ポンプ		台/日	
l, 166	夜間)仮復旧工(1)	t=5cm	再生密粒度アスコン・一般常温合材	m ²	
l, 167	夜間)仮復旧工(2)	t=3cm 75kg/m ²	全天候型高耐久性常温合材	m ²	
l, 168	夜間)珪砂工	t=10cm 混合比1:2		m ²	
l, 169	夜間)コンクリート打設工	21-12-20N 人力施工		m ³	
l, 170	夜間)型枠工	小型構造物		m ²	
l, 171	夜間)溶接金網設置工	ワイメッシュ 6.0×150×150	材工共	m ²	
l, 172	夜間)埋設物標示帯工	150mm幅 2倍	材工共	m	
l, 173	夜間)普通作業員			人	
l, 174	夜間)配管工			人	
l, 175	夜間)上水道配管工			人	
l, 176	夜間)交通誘導員A			人	
l, 177	夜間)交通誘導員B			人	
l, 178	緊急現場対応・処理			回	
l, 179	旧公道撤去工(手間のみ)	土工別途計上		箇所	
総合計					

単位：円

名 称	番 号	金 額 (税抜き)
修繕工事 (材料)	1~795	
配水管修繕工事	796~976	
給水管修繕工事	977~1096	
土工事等	1097~1178	
旧公道撤去工事	1179	
設計単価合計		

令和6年度

漏水修繕等工事業務委託（単価契約）

単価契約単価表

明石市水道局

令和6年度

漏水修繕等工事業務委託（単価契約）

設計根拠

明石市水道局

個人情報取扱特記事項

(基本的事項)

第1 受託者は、個人情報（特定個人情報を含む。以下同じ。）の保護の重要性を認識し、この契約による事務を実施するに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取扱いを適切に行わなければならない。

(収集の制限)

第2 受託者は、この契約による事務を行うために個人情報を収集するときは、事務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。

(目的外利用・提供の制限)

第3 受託者は、委託者の指示がある場合を除き、この契約による事務に関して知ることのできた個人情報を契約の目的以外の目的に利用し、又は委託者の承諾なしに第三者に提供してはならない。

(漏えい、滅失及びき損の防止)

第4 受託者は、この契約による事務に関して知ることのできた個人情報について、個人情報の漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じるよう努めなければならない。

(廃棄)

第5 受託者は、この契約による事務に関して知ることのできた個人情報について、保有する必要がなくなったときは、確実かつ速やかに廃棄し、又は消去しなければならない。

(秘密の保持)

第6 受託者は、この契約による事務に関して知ることのできた個人情報をみだりに他人に知らせてはならない。この契約を終了し、又は解除された後においても同様とする。

(持出しの禁止)

第7 受託者は、この契約による事務に関して知ることのできた個人情報を委託者の承諾なしに事業所内から持ち出してはならない。

(複写又は複製の禁止)

第8 受託者は、この契約による事務を処理するために委託者から引き渡された個人情報が記録された資料等を委託者の承諾なしに複写又は複製してはならない。

(事務従事者の明確化)

第9 受託者は、個人情報を取り扱う事務に従事する者を限定するとともに、従事者に制限があることを明確にしておかななければならない。

(事務従事者への監督及び教育)

第10 受託者は、その事務に従事している者に対して、在職中及び退職後においてもこの契約による事務に関して知ることができた個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護について必要かつ適切な監督及び教育を行わなければならない。

(再委託の禁止)

第11 受託者は、委託者（再委託をする場合にあっては、最初の委託者をいう。次項において同じ。）の承諾した場合を除き、この契約による事務については、自ら行い第三者にその取扱いを委託してはならない。

(再委託に伴う措置)

第12 受託者は、委託者の承諾を得て再委託をしようとするときは、この契約と同等の内容の個人情報保護のための措置の内容を契約書等に明記するなどその安全確保の措置を明らかにしなければならない。

第13 再委託を受けた者は、この契約による事務の受託者とみなして、前2項の規定を適用する。

(資料等の返還等)

第14 受託者は、この契約による事務を処理するために、委託者から提供を受け、又は受託者自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、この契約完了後直ちに委託者に返還し、又は引き渡すものとする。

ただし、委託者が別に指示したときは当該方法によるものとする。

(報告及び立入調査)

第15 委託者は、契約による受託者の事務の執行に当たり、個人情報の取扱いその他の契約内容の遵守状況について、随時報告を求め、又は調査することができる。

(事故発生時における報告義務)

第16 受託者は、個人情報の漏えい事案その他この契約に違反する事態が生じ、若しくは生じるおそれのあることを知ったとき、又はこれに伴う損害（第三者への損害を含む。）が発生したときは、速やかに委託者に報告し、委託者の指示を受け、自己の責任において処理するものとする。

(契約解除及び損害賠償)

第17 委託者は、受託者がこの契約に違反していると認めたときは、契約の解除及び損害賠償を請求することができる。

業務委託共通仕様書

(総則)

(適用)

第1条 本仕様書は、明石市水道局（以下、「委託者」という。）が発注する漏水修繕等工事業務（小規模配水管移設工事含む）及び給水装置整備工事業務に適用する。

(責務)

第2条 本委託は、全て法令等の定めによるほか、仕様書、設計書等（以下「設計図書」という。）に基づき、委託者の指示のもとに、忠実に誠意をもって迅速に施工し、全て本委託受託者（以下、「受託者」という。）の責任施工とする。

(疑義)

第3条 受託者は、契約前に設計図書を精査し、業務内容を十分把握した上で契約締結を行うこと。もし、設計図書その他に疑義があるときは、契約前に解決し、契約後は委託者の解釈に従うこと。契約後の異議は一切認めない。

(給水装置工事主任技術者)

第4条 給水装置工事主任技術者は、工事期間中、全責任を持ち、工事現場に常駐し、工事に関する一切の事項を処理すること。また、給水装置工事主任技術者が工事現場に常駐しない場合は、工事を中止すること。

(法令等の遵守)

第5条 本委託の実施にあたり、受託者は建設業法、道路交通法、労働基準法、労働者災害補償保険法、労働安全衛生法、その他関係法規を順守し、必要な諸手続きを行い、事故を起こさないよう十分注意すること。

(損害賠償)

第6条 本委託において、受託者の責により生じた全ての損害賠償及び補償は、委託者の指示に従い、受託者の費用で処理すること。

2 受託者は、前項の損害が発生したとき及び必要な補償があるときは、その折衝に当たるとともに、その経過を速やかに委託者に報告すること。

(現場立会)

第7条 受託者は、必要があれば施工に先立ち、その位置、工法、交通保安設備、材料等の準備について、関係官公署等の係員と現場立会し、その許可条件、指示事項等を確認しなければならない。

(事故発生時の措置)

第8条 事故等緊急非常事態が発生したときは、人命救助を最優先に措置するとともに、速やかに関係方面へ連絡しなければならない。また、委託者に事情を詳しく報告するとともに、その指示を受けるものとする。

(地元説明)

第9条 受託者は、所定の工事標示を行い、付近住民に工事内容を説明して協力を求め、工事の円滑な遂行を図ること。

2 工事中に発する騒音によって、付近住民の日常生活、業務等を妨害しないよう配慮すること。

3 施工について営業等に支障があると思われるときは、委託者及び付近住民と協議のうえ、できるだけこれの軽減に努めること。

(交通の安全)

第10条 工事施工の場合は、委託者、道路管理者、所轄警察署とよく協議した後に着手すること。

2 工事現場、その他必要と認める場所に道路標識、標示位置、保安柵等を設置し、必要に応じて交通誘導員等を配置すること。

(保安設備)

第11条 受託者は、工事中、居住者並びに一般通行人に危険を及ぼさないように、保安設備には万全を期すること。

2 工事中、道路使用許可条件を守り、また、工事着手届を所轄道路管理者に届け出ること。

(工事写真)

第12条 費用請求の根拠となる写真は、設計数量の根拠となる各種断面、配管延長、舗装面積等の寸法が容易に判別できるように撮影すること。

2 着手前写真を撮り漏らさないように留意すること。

3 各種許可申請や完了届に必要な写真の撮影や整理提出を遅滞なく行うこと。

(提出書類)

第13条 受託者は施工後、請求書を作成し、委託者の写真判定検査を受けること。なお、請求分は当月分を対象とし、事後分は請求しても却下する場合がある。また、写真については、施工の着手前、工事中、埋戻し断面の状況、竣工及びその他委託者が指示する状況を撮影し、請求書に添付すること。判定検査の結果、詳細不明、不必要な配管等が認められ、請求費用に差異が生じたときは、委託者指示に基づくものとする。

2 小規模配水管移設工事にあつては、竣工図を、白色ケント紙 110kg (A 3 サイズ) で作成すること。また、小規模配水管移設工事以外であっても、委託者が必要とする

場合は、同様に竣工図を作成すること。

3 給水漏水修繕工事費の単価は、漏水修繕工事の場合にのみ使用すること。

(施工)

◎掘削工

1. 掘削に先立ち、地上及び地下構造物等を調査し、必要な立会確認後（各管理者に施工通知を出し指示を受けること）、損傷を与えないように注意しながら掘削し、施工箇所が近づく前に必ず機械掘削から人力掘削に変え、施工場所を判明させること。
2. 掘削は溝掘または壺掘とし、その敷は凹凸のないよう平坦にし、良質土で敷き均すこと。
3. 深掘削、軟弱土質または湧水等の危険個所の掘削は、土留工を適切に施し、水を排除しながら掘削するとともに、その排水先に注意すること。
4. 舗装道路面の掘削は、カッター切断機を使用して、適切な幅及び長さに切断し、必要箇所以外に影響部分を生じさせないように施工すること。
5. 道路横断の場合は、交通等に支障が生じないように片側あるいは半分の掘削及び埋戻し後、残りの部分の掘削にかかること。それにより難しい場合は適切な覆工板または滑り止め加工鉄板等を使用して、安全な通行確保を図ること。
6. 掘削土砂等を道路上等に放置して、交通及び近隣居住者並びに一般通行人に支障のないように適切な措置を講じること。
7. 掘削時には、工事標識及び保安柵等の保安施設を配置し、必要に応じて交通誘導員を現場に配置して作業すること。

◎配管工

1. 配管要領及び配管方法については、本市条例並びに各種規程に適合するものとし事後漏水が発生しないよう、最善の方法で執り行うこと。
2. 事後漏水が早期に発生した場合は、手直し改良を命ずることがある。
3. 小規模配水管移設工事は、施工前に工法・手順等を委託者と協議完了後に取り掛かること。

◎埋戻し工

1. 埋め戻しは、後の舗装本復旧に備えて砂・流調砕石等により埋戻し、在来土砂から全面入替すること。また、国道・県道の場合は、別途指示断面に基づいて埋め戻すこと。（各断面写真必要）
なお、道路範囲外は、状況に応じた材料で埋め戻すこと。
2. 転圧は、厚さ 20 c m 以下毎に敷き均して、ランマー等により十分締め固めること。
3. 埋戻しの際、仕上がり地盤から -40 c m 程度または管土被りの 1/2 の所に埋設物

標示帯（水道用）を設置のこと。

4. 残土・埋戻し土砂を現場に積んだ状態にはしないこと。不要なものは全て現場外に搬出すること。
5. 掘削により生じた残土及び産業廃棄物は、関係法規に基づき、受託者の責任において直ちに現場外に搬出し、処分すること。

◎仮復旧工

1. 舗装道路の掘削跡は、埋戻し完了後、直ちに加熱合材により仮復旧施工すること。
なお、加熱合材による仮復旧ができない夜間や休日等は、全天候型高耐久性の常温合材による仮復旧とする。（各種常温合材を事前に用意しておくこと。）
2. 仮復旧後は、直ちに水道マークを青色ペイントで明示して、事後の本復旧に備え、本復旧工事施工まで仮復旧箇所を巡回し、沈下、不陸その他不良が生じた場合は直ちに復旧すること。

◎残土処分・ガラ処分等

産業廃棄物の対象となるアスファルト及びコンクリートガラの残塊並びに工事に伴う一般土砂の処分場所は、兵庫県の許可を得た場所とする。

なお、廃棄物処分計画書を提出すること。

◎片づけ・清掃

工事完了後は、周辺路面や隣接側溝等を適切に洗浄・清掃し、周辺住民や通行等に迷惑をかけないようにすること。

◎その他

委託者が施工現場において指示した事項、並びに事前の協議時に指示した事項を厳守すること。

(施工単価・請求費用算出)

1. 費用請求に用いる単価表については、下表のとおりとする。

委託業務名	漏水修繕等工事業務委託 (小規模配水管移設工事含む)	給水装置整備工事業務委託
材料単価	材料単価表	
配管単価	配水管修繕工事単価表及び 給水管修繕工事単価表	
土工等単価	土工等単価表	
旧公道撤去単価	旧公道撤去単価表	

また、諸経費については、各項目について下表の率の範囲内で計上できるものとする。

項目	経费率	
委託業務名	漏水修繕等工事業務委託 (小規模配水管移設工事含む)	給水装置整備工事業務委託
共通仮設费率計上分	共通仮設費対象額 ^{注①} の 15.98%	共通仮設費対象額 ^{注①} の 13.32%
現場管理費	現場管理費対象額 ^{注②} の 41.57%	現場管理費対象額 ^{注②} の 37.79%
一般管理費	工事原価 ^{注③} の 21.70%	工事原価 ^{注③} の 24.75%

注①・・・材料費の1/2、配管費、土工費、交通誘導員の費用の合計とする。

注②・・・材料費の1/2、配管費、土工費、交通誘導員の費用及び共通仮設費の合計とする。

注③・・・純工事費と現場管理費の合計とする。

- 費用請求の際には、別途消費税相当額を加算する。
- 夜間及び休日の労務費については、労働基準法に基づいて算出することを基本とする。
但し、夜間及び休日の施工については、緊急を要する場合に限るものとする。
- 漏水修繕の工事単価（ただし材料は除く。）は、設定のないものについては通常単価の2倍とする。（昼夜間休日共）
- 給水一般工事の工事費は平日夜間にあつては平日昼間の1.5倍、土日祝日にあつては昼間は平日昼間の1.35倍、夜間は平日昼間の1.6倍の額を支払うものとする。
- 土工単価表の夜単価は、20時から翌6時に適用する。
- 土工単価における土日祝日については、以下の算出式にて算出された額を支払うものとする。

$$\cdot \text{昼単価} = \text{昼単価} + (\text{夜単価} - \text{昼単価}) \times 0.7 \quad (\text{補足説明: } 0.7 = 0.35 \times 2)$$

$$\cdot \text{夜単価} = \text{昼単価} + (\text{夜単価} - \text{昼単価}) \times 1.2 \quad (\text{補足説明: } 1.2 = 0.6 \times 2)$$

8. 費用算出数量の根拠資料を作成し添付すること。
※数量計算書および施工図面（平面図、断面図、求積図等）、交通整理員日報、請求書、工事写真等
9. 道路使用許可申請書等の県証紙代は、経費（諸雑費）に含まれているため、受託者が実費負担すること。

【漏水修繕等工事業務委託 特記仕様書】

1. 本仕様書は、明石市水道局（以下、「委託者」という。）が委託発注する漏水修繕工事等の施工等について規定するものであり、施工を行う業者（以下「受託者」という。）は、安全性確保のうえ早期修繕対応を基本とし、本仕様書に定める事項の他、委託者指示事項及びその他関係法規に基づき、迅速、丁寧に施工し、全て受託者の責任施工とする。
2. 公道漏水等修繕業務は、十分な知識と能力を有する従事者を配置しなければならない。給水装置工事主任技術者の他、本管修繕時には鋳鉄管継手資格者を配置すること。
3. 業務の予定量は、下記のとおりである。
漏水修繕業務予定件数・・・・・・・・・・・・・・・・約 900 件
旧公道撤去工事予定件数・・・・・・・・・・・・・・・・約 50 件
給配水管移設・連絡替工事・消火栓修繕工事等予定件数・・・・・・約 200 件
（小規模配水管移設工事含む。）
上記は事情により過不足が生じるが、その実態に応じること。
4. 施工の手配手順としては、委託者（明石市水道サービスセンター含む）から受託者に依頼し、その後、直ちに委託者の担当職員に連絡をとり、施工協議するものとする。
5. 受託者は、依頼に備え、業務に必要な重機車両や器具等を準備しておくとともに、緊急修繕に要する修繕資材を一定数確保しておくこと。配管工や従事者、交通誘導員を迅速に手配する等、常に万全の体制で業務を遂行できるように整備しておくこと。
6. 受託者は、受託後直ちに委託者の担当職員と施工要領の細部協議（施工日程、断水の有無、使用材料、修繕方法等）を行うこと。
7. 受託者は、施工箇所が道路（公道、私道問わず）の場合、所轄警察署に道路使用許可申請を行うとともに、市道なら道路占用（一時掘削）申請を行い、許可されてから施工を実施すること。また、施工中は道路使用許可書を携帯し、許可条件及び指示事項を遵守すること。ただし、漏水量が多い等、道路構造への影響の大きさや安全上緊急を要すると判断した場合、その他緊急を要する場合はこの限りでなく、所轄警察署の緊急掘削許可を取得後、即日施工を行うこと。
なお、緊急掘削後の提出書類は委託者担当職員の指示のとおりとする。

8. 施工箇所が国土交通省もしくは兵庫県が管轄している道路の場合、委託者が道路占有（一時掘削）申請を行うので、受託者は現況写真、位置図、施工図面（平面図、断面図、舗装復旧図等）、その他委託者担当職員が必要と判断した図面等を作成し委託者に提出すること。許可され次第、許可書の写しを送付するので、所轄警察署に道路使用許可申請を行うこと。ただし、漏水量が多い等、道路構造への影響の大きさや安全上緊急を要すると判断した場合、その他緊急を要する場合はこの限りではなく、緊急掘削許可を取得後、即日施工を行うこと。なお、緊急掘削取得時に着手前現場写真が必要な場合もある。

※着手前写真は、後日必ず必要となるので撮り漏らすことのないよう留意すること。

9. 受託者は、事前に地上設備及び地下埋設物を可能な限り調査し、必要があれば管轄管理者と現地立会を行い、指示を受けること。また、施工中は埋設物等に十分注意し、損傷を与えないよう必要な処置を講ずること。

10. 工事に使用する材料、機械器具類等は施工現場に最適なものを使用すること。委託者担当職員が不適切と判断した場合は、工事の中止もしくは資機材の変更を指示することがある。

11. 施工の際には、現場及びその付近に十分な安全対策を施し、事故の未然防止の徹底化を図ること。また、付近住民に必要な広報連絡を行い、工事の協力を依頼するとともに騒音や振動による迷惑を出来る限り掛けないよう十分注意すること。

12. 施工中、受託者の現場責任者（給水装置工事主任技術者）は、必ず常駐し現場管理を適切に行うこと。

13. 施工中、突発的に広範囲な断水をせざるを得ない状況になった場合は、委託者担当職員の指示を受けるとともに対象住民に周知徹底すること。

14. 受託者は、本市から受託後、着手するまでの間、現場付近の安全対策を講じ、苦情等が発生しないよう適切に管理すること。

15. 修繕に伴って給水装置整備工事が必要となった場合、委託者に連絡確認のうえ、『給水装置整備工事業務委託特記仕様書』に基づき施工すること。

16. 受託者は、修繕工事完了後、原形復旧を行うが、舗装工事を伴う復旧の場合は、仮復旧（原則、加熱合材）を施した後に、速やかに（遅くとも1週間以内に）委託者に路面復旧手配書を提出し、本復旧完了までの期間、沈下や不陸等が生じないように現場管理を行うこと。路面復旧手配書には、現地勘案の上、適切な復旧面積を記載すること。また、特別な復旧条件がある場合は、特に詳細に復旧内容を記載すること。夜間や日曜祝日等で、仮復旧において加熱合材を使用できない場合は、常温

合材使用もやむを得ないが、車道や夏季期間の歩道部では合材の飛散や、自転車のタイヤの沈下等の問題がある箇所は全天候型高耐久性の舗装補修材または現場加熱型の舗装材等（※）を使用すること。

- ※ 参考 スーパーDRパッチ（前田道路株式会社）
- TDMオールウェザー（大成ロテック株式会社）
- レミファルトST（株式会社NIPPON）
- レスキューパッチ（ニフレキ株式会社）
- スコップワン（墨東化成工業株式会社）
- アスコライト（同上）他

なお、通常の常温合材使用の場合は仮復旧工（1）の単価で請求すること。

17. 費用請求の重要な根拠となる写真については、各断面延長、配管延長、舗装面積等請求数量の根拠寸法が確認出来るように撮影し、また、各種配管継ぎ手部や特殊材料については、その数量や材料が確認できるように撮影すること。

特に土工においては掘削断面の寸法が確認できるように、スタッフやスケールを添えて撮影すること。（根拠がない場合は支払いに応じられない場合もある。）

掘削土量の機械掘削と人力掘削の場合は、根拠のない場合は、漏水修繕は6：4、その他工事は7：3とする。

なお、漏水状況を撮影し、漏水箇所の配管種・配管径を写真帳等に記載すること。

18. 旧公道撤去工事単価は、土工等を含む1箇所当たりの一式単価であるが、分水栓キャップ及び交通誘導員が必要な場合は別途請求すること。

19. 受託者は、施工後に委託者の指示様式で請求書を作成し、委託者担当職員の写真判定検査を受けること。

20. 請求書には、工事写真の他、請求数量の根拠となる出来形図、数量計算書、交通誘導員の日報等の資料も添付すること。

21. 本工事に必要な資器材及び人員は一箇所につき、下記のとおりとする。

- | | |
|-----------------------------------|-------|
| ① 小型ダンプトラック（2 t 以上） | 2 台程度 |
| ② 掘削機械（バックホウ 0.1 m ³ ） | 1 台以上 |
| ③ ハンドブレーカー | 1 台以上 |
| ④ 修繕に必要な工具類及び修繕用給水材料 | 1 式 |
| ⑤ ランマー及びエアランマー | 1 台以上 |
| ⑥ 現場作業員 | 3 人程度 |
| ⑦ 交通誘導員 A 又は B（必要時） | 所要人数 |

※安全な交通誘導に必要な人数・資格の誘導員を適切に（必要十分に）配置すること。

- | | |
|---------------|--------|
| ⑧ 給水装置工事主任技術者 | 常駐 1 名 |
|---------------|--------|

22. 管まわりの埋戻材料については、スクリーニングス F-2.5(0~2.5mm)を使用し、土壌の状態により洗い砂を使用のこと、その際委託者職員と協議すること。
23. その他基本事項はすべて『水道法』『明石市水道条例』『明石市水道条例施行規程』及び『労働安全衛生法』『道路交通法』『道路法』等各関係諸法規に基づくものとする。

【給水装置整備工事業務委託 特記仕様書】

1. 本仕様書は、明石市水道局（以下、「委託者」という。）が委託発注する給水装置整備工事の施工等について規定するものであり、施工を行う業者（以下、「受託者」という。）は、安全性確保のうえ早期修繕対応を基本とし、本仕様書に定める事項のほか、委託者指示事項及びその他関係法規に基づき、迅速、丁寧施工し、全て受託者の責任施工とする。
2. 業務の予定量は、下記のとおりである。
業務予定件数・・・約 500 件
上記は事情により過不足が生じるが、その実態に応じること。
3. 受託者は、工事に使用する材料、機械器具類等について、施工現場に最も適切な資器材を取り揃えて臨むこと。
委託者が不適切と判断した場合、工事の中止若しくは資器材の変更を指示することがある。
4. 施工前に必ず現場状況を把握し、使用者に対して事前説明を十分行い、混乱のない様に順次施工改良に努めること。
5. 対象物件の給水装置に対し、原則『水道メータ直結逆止弁付伸縮ボール止水栓』を取り付けること。
6. 私管分岐された公道止水栓とメータボックスとの間に宅内止水栓（第2止水栓）が残存している場合は、原則、撤去すること。
また、宅内止水栓を撤去しにくい場合は、本市と協議のうえ、施工すること。
宅内止水栓を撤去した場合は、『給水装置整備請求書』（以下請求書）の備考欄に「宅内止水栓撤去」と記入すること。
7. 給水装置整備対象物件の止水栓前後等に鉛管が残存している場合、鉛管を撤去し、ビニール管に取り替えることを基本とする。鉛管が残存する場合は、請求書の裏面に理由を明示すること。
8. 給水装置整備のため、第1止水栓を閉止して施工する際、一時的にでも断水する居住者に対し、必要な広報を行ったうえで工事を行うこと。
9. 給水装置整備後、給水管内を洗管し、メータ逆付けのない様に側面に表示されている矢印に従って水平に取り付けること。また、接続に使用するメータパッキンを新しいものに取り替え、よじれ等ができないように接続すること。

10. 水道メータ取付後、指針及びパイロットを点検し、異常（不進行、回転、不安定等）があれば、本市に連絡し指示を得ること。
11. メータ鉄蓋は雨水侵入を防ぐため、現場状況によっては周辺地面よりやや高めに設置し、メータボックスの切欠きの所にメータ装置が適切な高さに収まる様に高低調整を行い、切欠きの外側に泥止ゴムを設置すること。
12. 破損等で危険と判断される不良な公道止水栓ボックスは取り替えることを原則とする。
13. 直結止水栓より上流側で既設管と新設管との接合部分の写真（残存管確認）を必ず貼付すること。
14. 請求書に水道番号を記入し、使用材料欄の右側には、水道メータ番号も必ず記入すること。
15. 対象物件の隣家等（旧水道メータ装置が原則）から、給水装置整備の要望があれば、本市に要望物件の水道番号、もしくは水道メータ番号を連絡のうえ確認を取って施工すること。
16. 対象物件の中に空家、市住、県住、社宅、マンション等があれば、保留状態とし、施工しないこと。特殊な事情により、施工する必要がある場合は、本市に確認をとること。
17. 施工の所在を明らかにするため、水道メータボックスの蓋の裏に業者コードと施工年月を白色塗料で明示しておくこと。
18. 受託者は、舗装工事を伴う復旧の場合は、仮復旧（原則、加熱合材）を施した後、速やかに受注者に路面復旧手配書を提出し、沈下不陸等が生じないよう現場管理を行うこと。
19. 受託者は、施工後に請求書を作成し、委託者職員の写真判定検査を受けること。
20. その他基本事項は、全て『明石市水道条例』、『明石市水道条例施行規程』及び関係法規に基づくものとする。また、委託者が指示した事項、並びに事前の細部協議のときに指示した事項を順守すること。
21. 本特記仕様書に特段の定めのないものについては、原則『明石市水道局 給水装置工事施行基準』によるものとする。